

豊明市下水道排水設備施行マニュアル



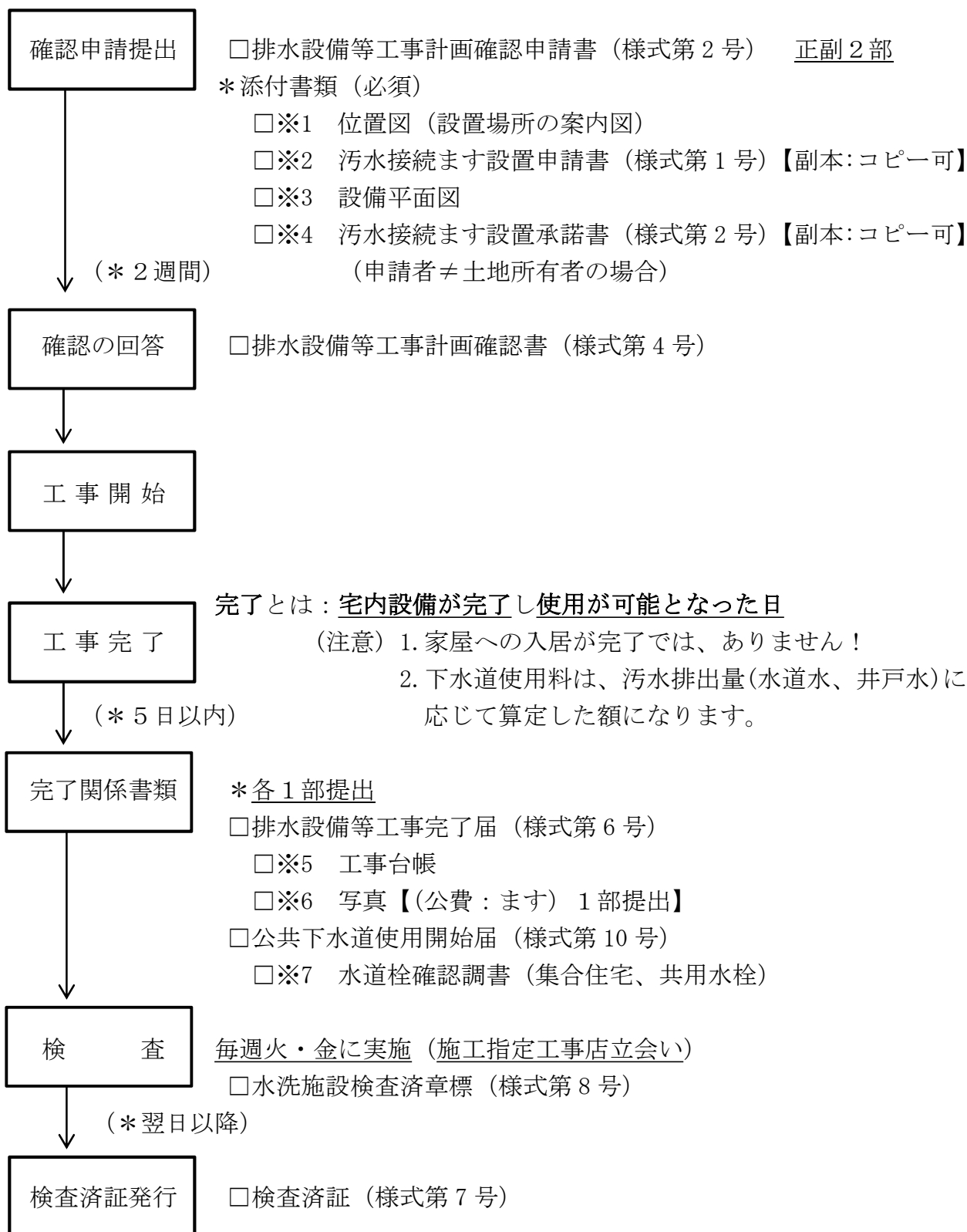
経済建設部下水道課

目次

1. 目次	・ ・ ・ ・ 1
2. 下水道排水設備施行フローチャート	・ ・ ・ ・ 2～ 5
3. 様式一覧表	・ ・ ・ ・ 6
4. 様式添付書類一覧表	・ ・ ・ ・ 7
5. 豊明市排水設備施行要覧第3章第3節【抜粋】	・ ・ ・ ・ 8～ 9
6. 記載例【フローチャート①〔条件：取付管有、ます無〕（公費）】	・ ・ ・ ・ 10～ 23
7. 記載例【フローチャート②〔条件：取付管無、ます無〕（自費）】	・ ・ ・ ・ 24～ 48
8. 記載例【フローチャート③〔農村集落家庭排水施設：新規〕】	・ ・ ・ ・ 49～ 60
9. 記載例【フローチャート④〔下水道事業区域外流入：新規〕】	・ ・ ・ ・ 61～ 67
10. 様式集	・ ・ ・ ・ 68～ 79
11. 添付書類集【※ 1～※20】	・ ・ ・ ・ 80～101
12. 法令関係一覧表	・ ・ ・ ・ 102

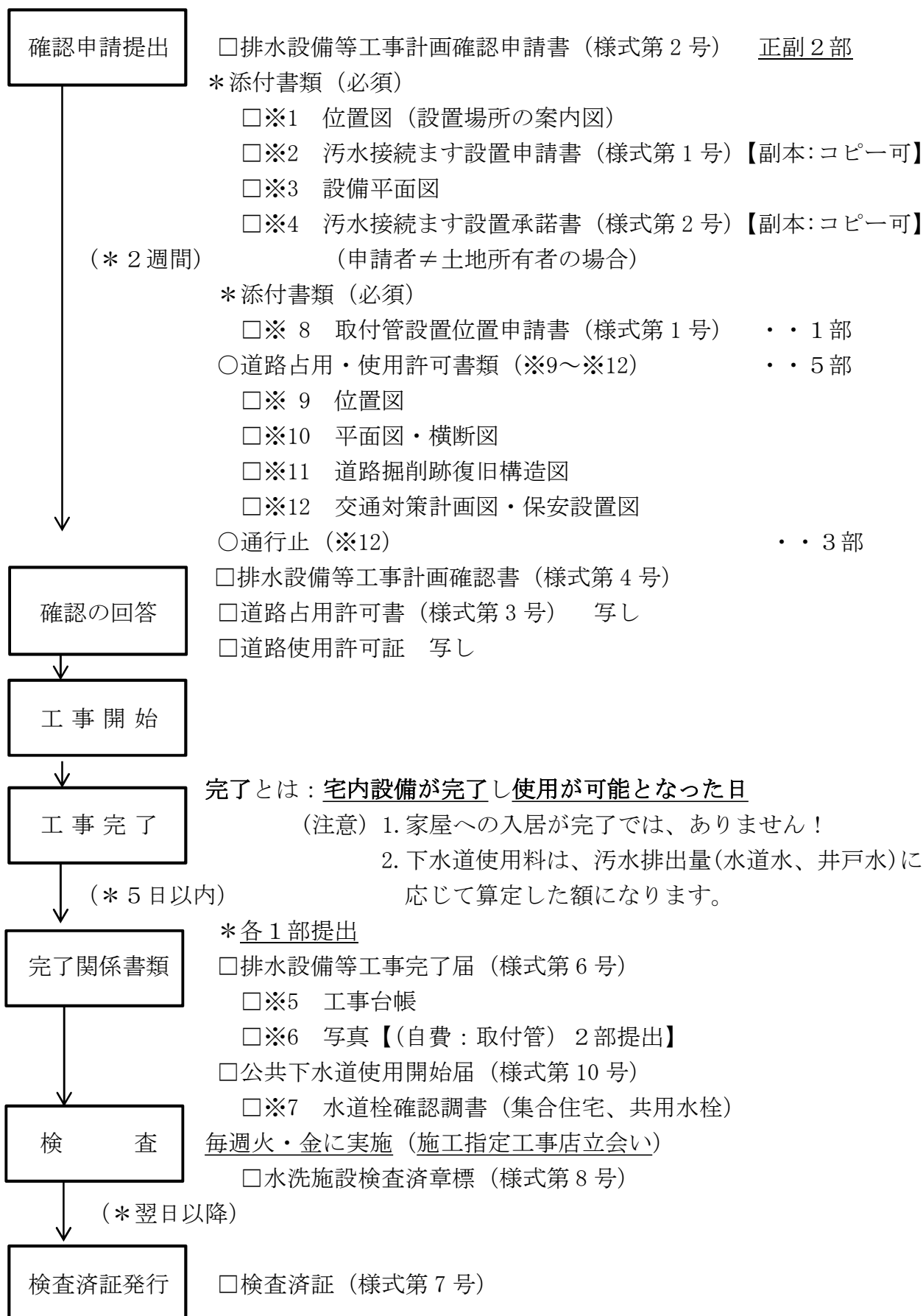
下水道排水設備施行フローチャート①

[条件：取付管有、ます無]



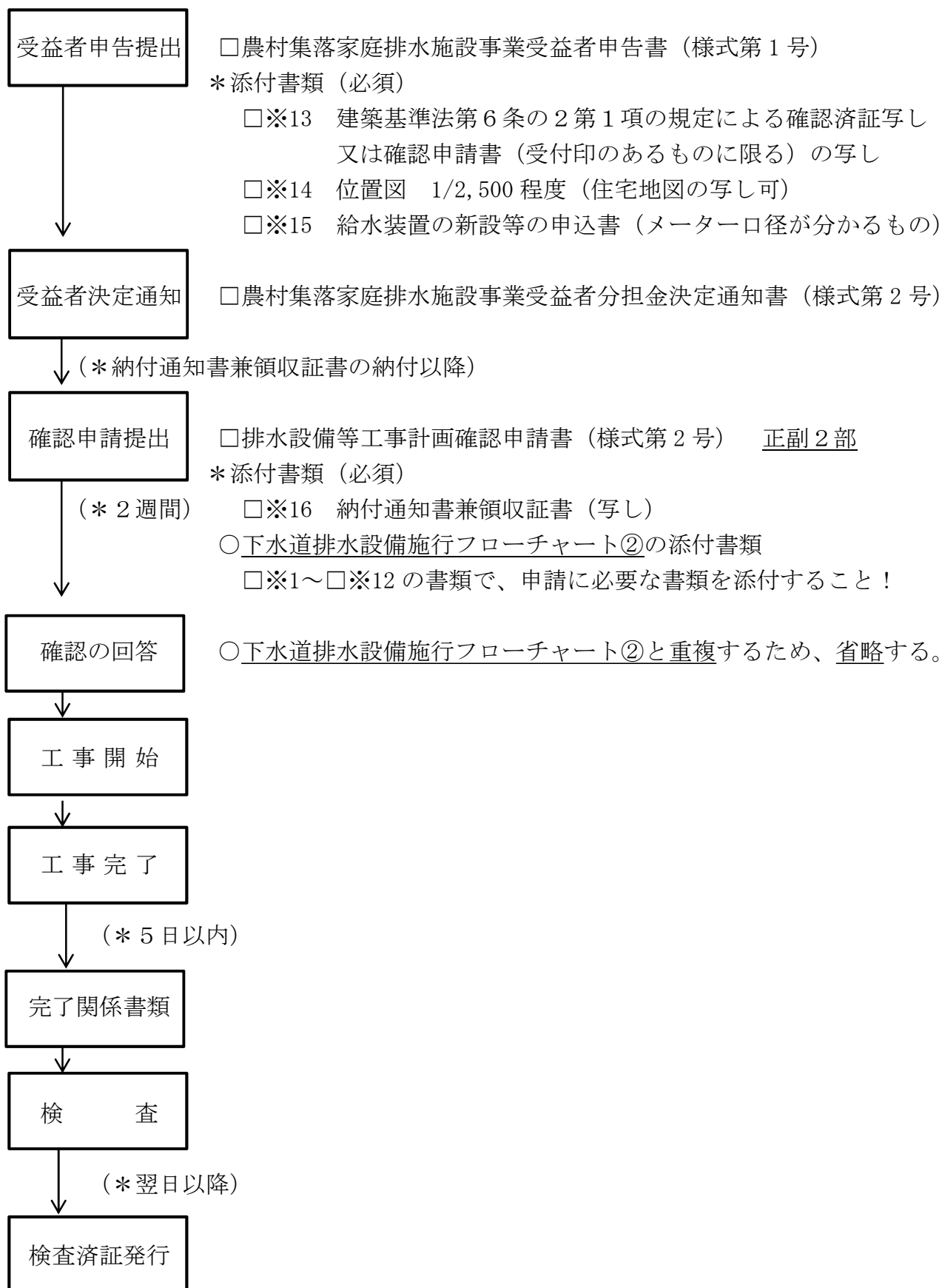
下水道排水設備施行フローチャート②

[条件：取付管無、ます無]



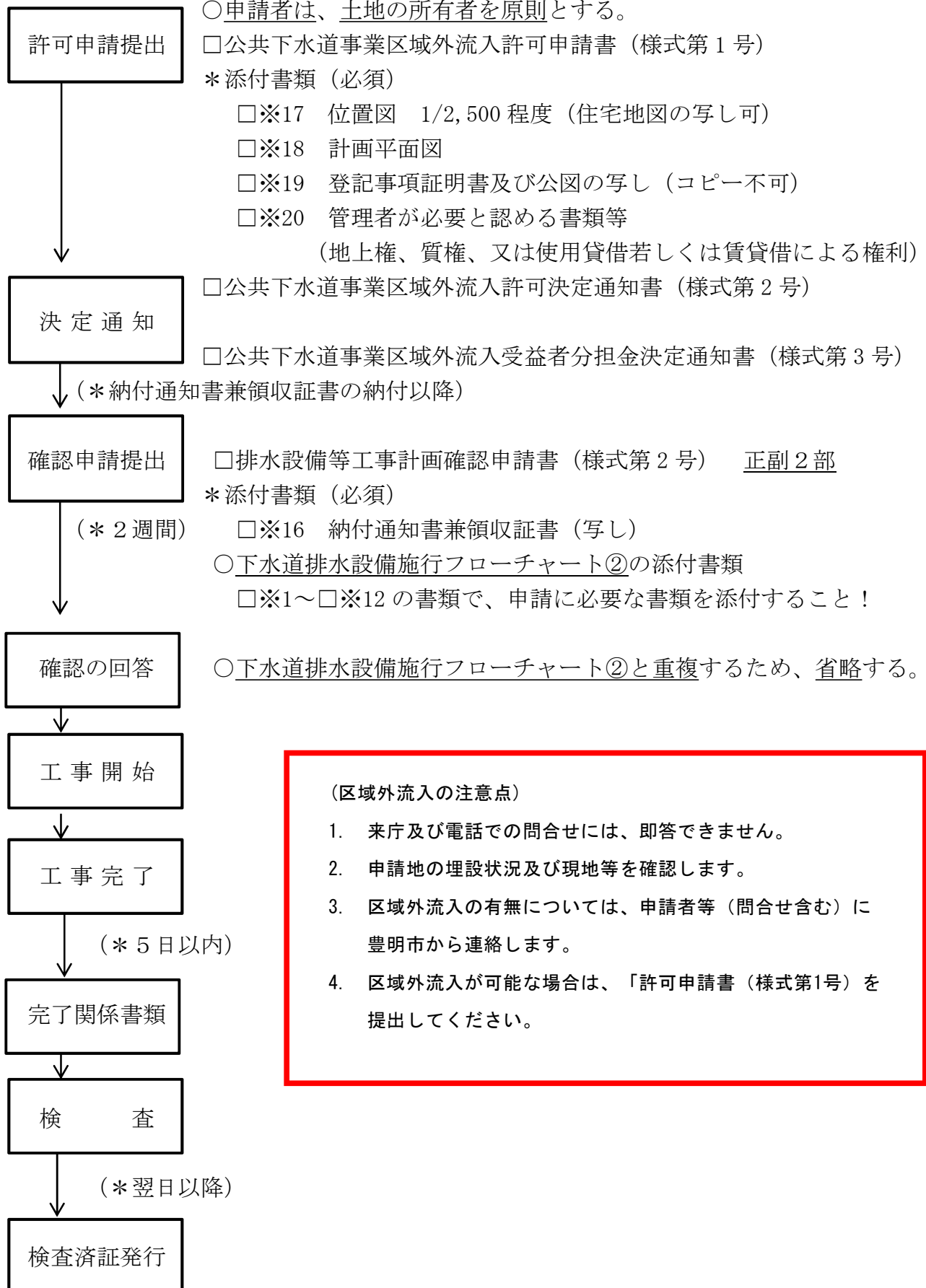
下水道排水設備施行フローチャート③

〔農村集落家庭排水施設：新規〕



下水道排水設備施行フローチャート④

[下水道事業区域外流入：新規]



様式一覧表

例規名及び様式名	様式番号	業 者 提 出 物		豊明市発行物	
		申請	完了	回答	検査
豊明市下水道条例施行規則	—	—	—	—	—
排水設備等工事計画確認申請書	様式第 2 号	○			
排水設備等工事計画確認書	様式第 4 号			○	
排水設備等工事完了届	様式第 6 号		○		
公共下水道使用開始届（任意様式含む）	様式第 10 号		○		
水洗施設検査済章標	様式第 8 号				○
検査済証	様式第 7 号				○
豊明市農村集落家庭排水施設事業受益者分担に関する条例施行規則	—	—	—	—	—
農村集落家庭排水施設事業受益者申告書	様式第 1 号	○			
農村集落家庭排水施設事業受益者分担金決定通知書	様式第 2 号			○	
豊明市下水道事業区域外流入受益者分担に関する条例施行規則	—	—	—	—	—
公共下水道事業区域外流入許可申請書	様式第 1 号	○			
公共下水道事業区域外流入許可決定通知書	様式第 2 号			○	
公共下水道事業区域外流入受益者分担金決定通知書	様式第 3 号			○	

様式添付書類一覧表

様 式 名	※番号	添付書類名
排水設備等工事計画確認申請書	1	位置図（任意）
	2	汚水接続ます設置申請書（様式第1号）
	3	設備平面図（任意）
	4	汚水接続ます設置承諾書（様式第2号）
排水設備等工事完了届	5	工事台帳（指定）
	6	写真（公費：ます、自費・公費：取付管）
公共下水道使用開始届	7	水道栓確認調書（指定）
排水設備等工事計画確認申請書 〔取付管設置〕	8	取付管設置位置申請書（様式第1号）
排水設備等工事計画確認申請書 〔道路占用・使用許可〕	9	位置図（任意）
	10	平面・横断図（指定）
	11	道路掘削跡復旧構造図（指定）
	12	交通対策計画図・保安設置図（任意）
農村集落家庭排水施設事業 受益者申告書	13	建築基準法第6条の2第1項の規定による確認済証（写し）
	14	位置図（任意）
	15	給水装置の新規等の申込書 （愛知中部水道指定）
排水設備等工事計画確認申請書 〔農村集落家庭排水施設〕	16	納付通知書兼領収証書（写し）
公共下水道事業区域外流入 許可申請書	17	位置図（任意）
	18	計画平面図（任意）
	19	登記事項証明書及び公図の写し （法務局発行原本）
	20	管理者が必要と認める書類等（任意）

豊明市排水設備施行要覧第3章第3節〔抜粋〕

第3節 排水設備の事務取扱い要領

排水設備の設置又は構造については、関係法令の規定に適合するものであることと、規則で定めるところにより、申請者に必要な書類を添付し、市長の確認を受けなければならない。

1. 排水設備工事の施工者

排水設備工事は、法令で定められた構造基準に適合した施工がなされなければならない。このため、屋外の排水設備は構造基準により適切な施工がされるよう「豊明市下水道条例第9条」に基づき、指定工事店制度を設けている。ただし、屋内排水設備（衛星器具等）については、必ずしも指定工事店で施工しなくてもよいが、排水設備の設計にあたり十分な協議をすること。

この指定工事店は、「豊明市下水道排水設備指定工事店規則」の規定により責任技術者が1名以上専属していること、工事の施工に必要な設備及び器材を有していること等の資格条件があり、指定の無い業者では排水設備工事を行うことができない。

2. 排水設備等の計画の確認

排水設備の新設、増設及び改築を行おうとする者は、豊明市下水道条例施行規則で定める様式第2号により、工事施工前に申請し、関係法令の規定に適合するものであるか確認を受ける。

- ◎ 新設とは、新たに排水設備を設置し下水管に接続する場合と、供用開始に伴い既存の排水設備を利用若しくは改造して下水管に接続する場合をいう。
- ◎ 増築とは、既存の排水設備を変更せずに、新たに設備を接続する場合をいう。
- ◎ 改築とは、既存の排水設備を全部又は一部を撤去して新たに設置する場合をいう。
- ◎ 公共下水道若しくは、流域下水道の施設の機能を妨げ、また著しく損傷の恐れがある下水を接続する場合は、政令で定める基準に従い、条例等で定められている下水による障害を除去するために必要な施設（除害施設及び阻集器等）を設ける。

3. 排水設備工事の計画の確認を受けなくてもよい工事の範囲

排水設備の使用形態を変更しない衛生器具等の取替え、ます等の破損による交換及び補修工事とする。

4. 排水設備工事等計画確認申請の手続き

（1）計画確認事務の代行

排水設備工事等計画確認及び工事施工において、申請者より指定工事店に依頼があった場合は、その申請書の作成において、専門的知識を要することについては、代書することができる。又事務手続きを代行することができる。

（2）排水設備工事等計画確認及び除害施設工事計画確認申請書の作成

豊明市下水道条例施行規則第5条で定める様式第2号及び様式第3号に所定の事項を記入し、併せて、次に示す図書を添付して提出する。

ア. 設置場所の案内図

イ. 設備平面図（全ての階）

ウ. 排水管立図（全ての階）

- エ. 縦断図（建物の敷地面積が1ヘクタール以上の場合）
 - オ. 除害施設等の特殊構造図
 - カ. 汚水接続ます設置申請書（汚水接続ます設置要綱第6条様式第1号）
 - キ. 汚水接続ます設置承諾書（汚水接続ます設置要綱第6条様式第2号）
 - ク. 他人の排水設備を利用する場合は、その旨について同意した書類
- （3）排水設備工事等計画確認及び除害施設工事計画確認申請の確認通知
この申請書を確認したときは、豊明市下水道条例施行規則第5条で定める様式第4号及び様式第5号により、申請者に交付する。
- （4）排水設備工事等完了届の提出
排水設備等の新設等を行った者は、その工事が完了した日から5日以内に豊明市下水道条例施行規則第6条に定める様式第6号の完了届を提出しなければならない。
- （5）排水設備工事等の完了検査
完了届の提出がされた場合、速やかに市職員により検査を行い、その工事が排水設備等の設備及び構造に関する法令の規定に適合していると認めたときは、豊明市下水道条例施行規則第6条で定める様式第7号により、検査済証を豊明市下水道条例施行規則第6条で定める様式第8号により、検査済章票を交付する。
5. 使用開始等の届出
使用開始届出は、排水設備工事等完了届出日とし、使用開始日は完了検査日とする。
使用休止届出は、給水を休止した日とする。
使用廃止届出は、給水を廃止した日とする。
使用再開届出は、給水を再開した日とする。
6. 使用者の変更届出
使用者の変更があったときは、排水設備使用者変更届を遅滞なくその旨を市長に提出しなければならない。
7. 排水設備等の設置に当たり、次の各号のいずれかに該当する者は、豊明市下水道条例第26条により罰する。
- （1）確認を受けないで、排水設備等の新設等の工事を実施した者
 - （2）完了届を工事完了後、5日以内に提出しなかった者
 - （3）指定工事店以外で、排水設備等の新設等の工事を実施した者
 - （4）除害施設の設置及び水洗便所への改造をしないで使用した者
 - （5）除害施設管理責任者届及び使用開始届を怠った者
 - （6）使用料を算定するために必要な資料の提出を拒否、又は怠った者

〔条件：取付管有、ます無〕
排水設備等工事計画確認申請書

平成 28 年 10 月 1 日

下水道管理者

豊明市長 殿

(注) 申請者は、家屋所有者〔下法第10条〕

住 所 豊明市新田町子持松○番地○

フリガナ トヨアケ マル マル

申請者氏 名 豊 明 ○ ○

電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6

豊明
○○

下記のとおり排水設備工事の計画を確認してください。

記

(注) 申請者≠土地所有者のため
※4「污水接続ます設置承諾書」必要

工 事 種 別	新設、増設、改築、変更	告示年月日	※ 年 月 日
設 置 場 所	豊明市 新田町子持松 1 番 1		
土 所 有 者	住所 豊明市新田町子持松×番地× 氏名 豊 明 × ×		
家 所 有 者	住所 豊明市新田町子持松○番地○ 氏名 豊 明 ○ ○		
排 水 設 備 使 用 者	住所 同 上 氏名 同 上		
使用水の区分	水道 井戸 水道・井戸併用 その他()		
使 用 人 数	世帯 人(又は従業員数) 敷地面積 132.23 m ²		
汚 水 の 区 分	家庭用、営業用(業種) 公共用、工場用(業種)		
汚 水 排 出 量	(家庭用以外記入) 日最大 m ³ 月平均 m ³		
工 事 期 間	平成 28 年 10 月 15 日から 28 年 12 月 15 日まで(開始日は、申請日より14日)		
指 工 事 店	住所 豊明市新田町子持松△番地△ 氏名 (株)豊明△△設備 代表取締役 豊明△△		
取 付 管	有() 箇所)・無・自己負担箇所数 箇所		
汚水接続ますの費用負担	公費・自費(1 箇所) (注意) 費用負担は、下水道課職員に問合せすること！ 電話での問合せは不可		
添 付 書 類	豊明市排水設備施行要覧 第3章第3節4(2)による。		
備 考	水洗便所改造資金融資あつせん 申請する・申請しない ※負担金確認 完納・未納 (年度 期分 未納)		

(注) 1 変更の場合は、備考欄に当初の指令番号及び変更理由を記入すること。

2 この申請書は、正副2部提出すること。

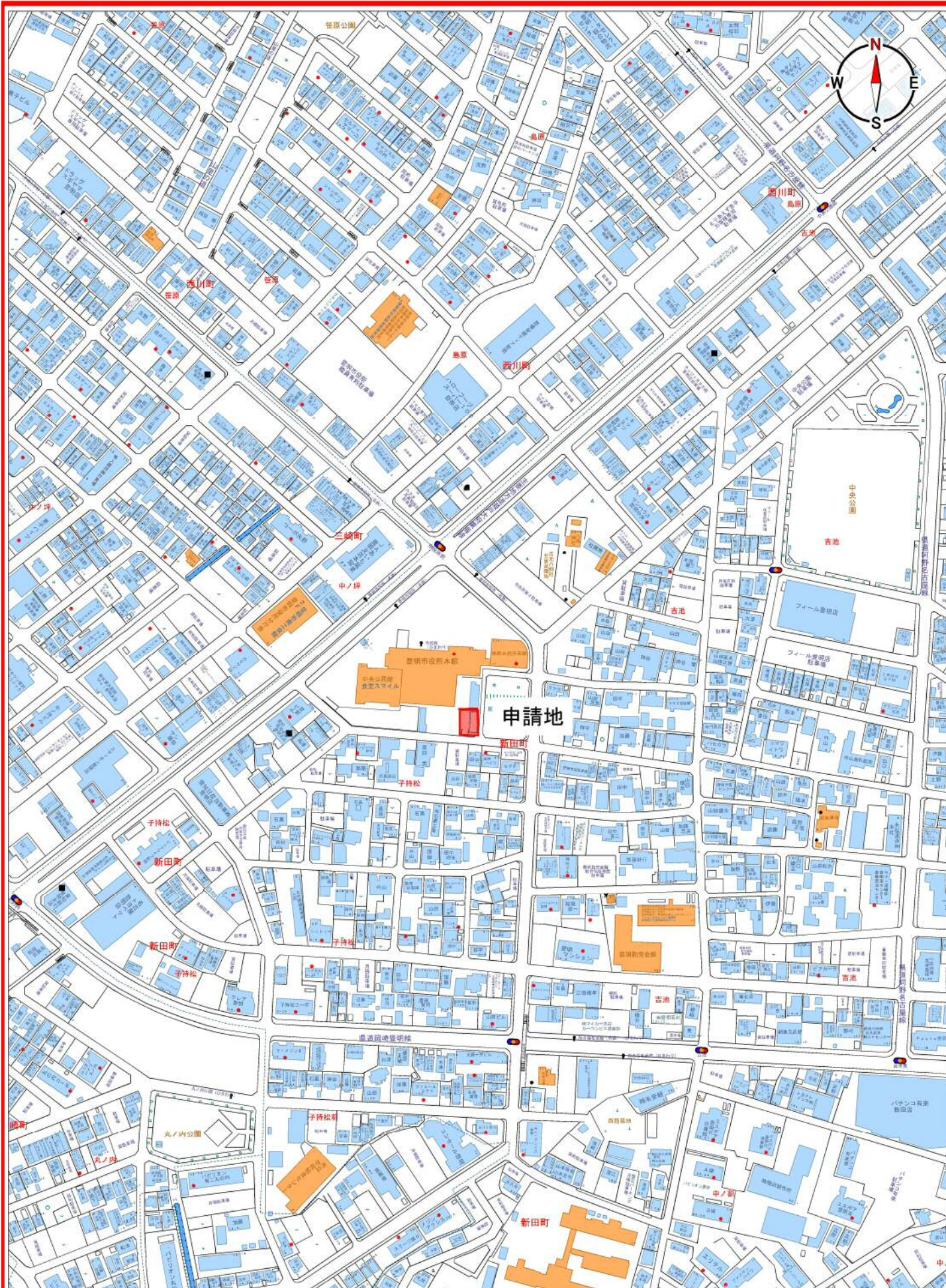
3 ※は、記入しないでください。 (記入しない範囲)

4 申請者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること。

※1 位置図(設置場所の案内図)、 ※2 污水接続ます設置申請書、 ※3 設備平面図

※1 任意様式
位置図（設置場所の案内図）

豊明市新田町子持松1番1



UserID = 00000461

(中央) 1/3530

0 100 300m

汚 水 接 続 ま す 設 置 申 請 書

1 市負担で設置してください。 ますの箇所数 (1 個) 2 個人負担により設置します。 ますの箇所数 (個)	申 請 地 の 地 名 地 番 等			土 地 所 有 者 欄	
	豊明市新田町子持松 1 番 1			(この欄は、借地関係のある場合のみ記入してください。)	
	受益者 番 号		受 益 面 積	住所 豊明市新田町子持松×番地× 氏名 豊 明 × ×	
			m ² 132.23		

汚水接続ますを、見取図の位置に設置するよう申請します。

 平成 28 年 10 月 1 日

 豊明市長 殿

 申請者
 住所 豊明市新田町子持松○番地○

 氏名 豊 明 ○ ○
 電話 0562-92-1126

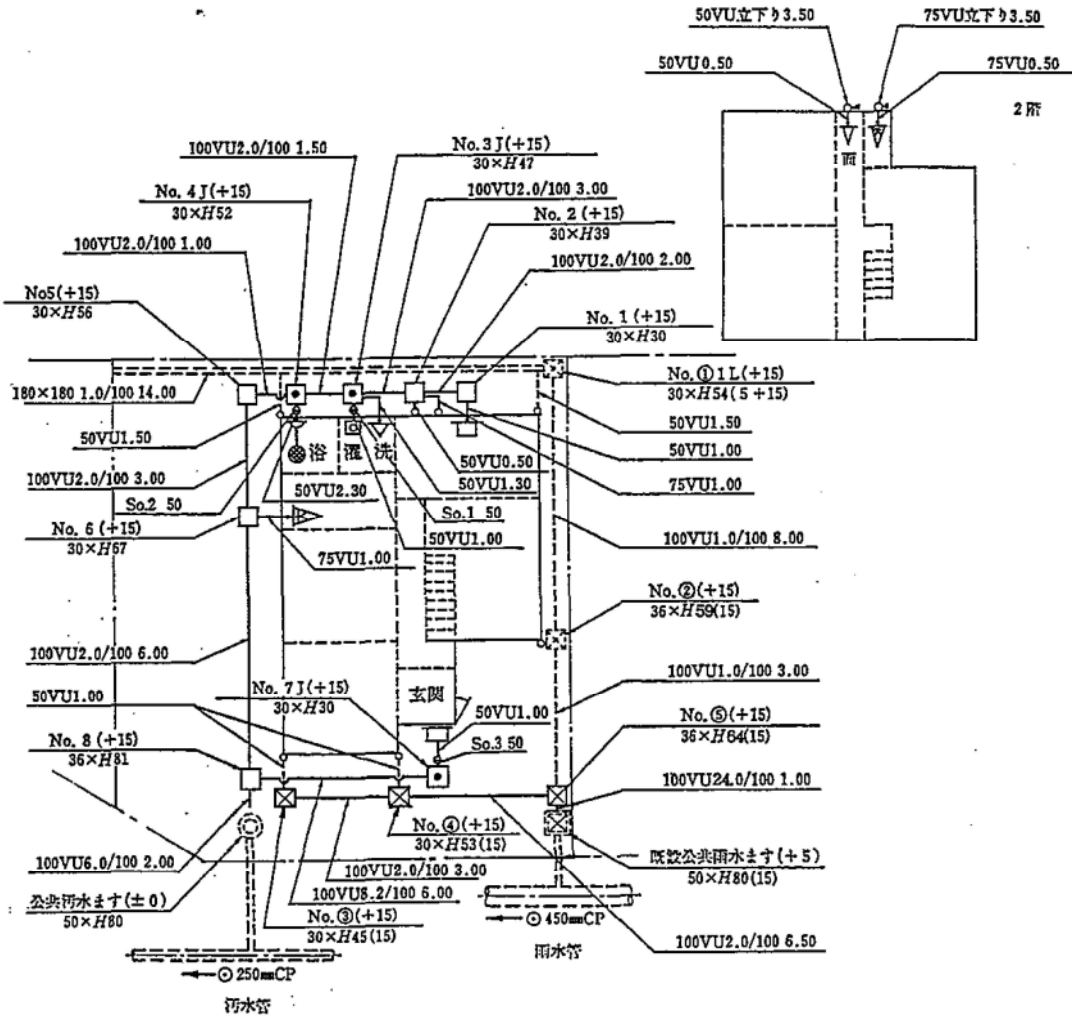
見 取 図

(注意) 複数のますを設置する場合は、そのますの負担区分を表示すること。

※2
汚水接続ます位置申請書 (副本は、コピー可)

※3 任意様式
設備平面図

記載例（配管立図を省略した場合）



- (注)
- 1. 汚水管 赤
 - 2. 雨水管 緑

※4 汚水接続ます設置承諾書 (注)承諾所は、申請日と同日か前日)

平成 28 年 9 月 30 日

豊明市長 殿

住 所 豊明市新田町子持松×番地×

(甲)土地所有者

氏 名 豊 明 × ×

電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 1 1



住 所

上記以外の権利者

氏 名 印

住 所 豊明市新田町子持松○番地○

(乙)申 請 者

氏 名 豊 明 ○ ○

電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6



甲は、下記の土地について、豊明市汚水接続ます設置要綱に基づき乙が使用する汚水接続ます等を設置することに対して、異議なく承諾します。

土 地 の
表 示

豊明市 新田町子持松 1 番 1

排水設備等工事計画確認書

28指令豊下设第〇〇〇号

平成 28 年 10 月 14 日

住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇

申請者

氏 名 豊 明 〇 〇 様

平成 28 年 10 月 1 日付けで申請の排水設備等工事計画確認申請書の
とおり確認します。

ただし、下記の条件を守ってください。

下水道管理者

豊明市長 小 浮 正 典



確認条件 下記条件事項のとおり。

記

- 1 豊明市排水設備施行要覧を遵守し、排水設備の施工にあたること。
- 2 排水設備工事完了後は、完了した日から5日以内に排水設備等
工事完了届を提出すること。(工事台帳添付)
- 3 下水道使用料金賦課の基準日は、排水設備等の工事が完了と認め
られた日とする。
- 4 井水使用の場合は、水道検針日に合わせて様式13号「排出量申出
書」を下水道課に提出すること。
- 5 供用開始以前に公共ますを設置する場合は、下水道管理者と打合
せする事。

指定工事店

(株)豊明△△設備

受付番号

1 2 3 4 5

排水設備等工事完了届

平成 28 年 12 月 15 日

下水道管理者

豊明市長 殿

住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇

フリガナ トヨアケ マル マル

届出者 氏 名 豊 明 〇 〇

電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6



下記のとおり排水設備等工事が完了しました。

記

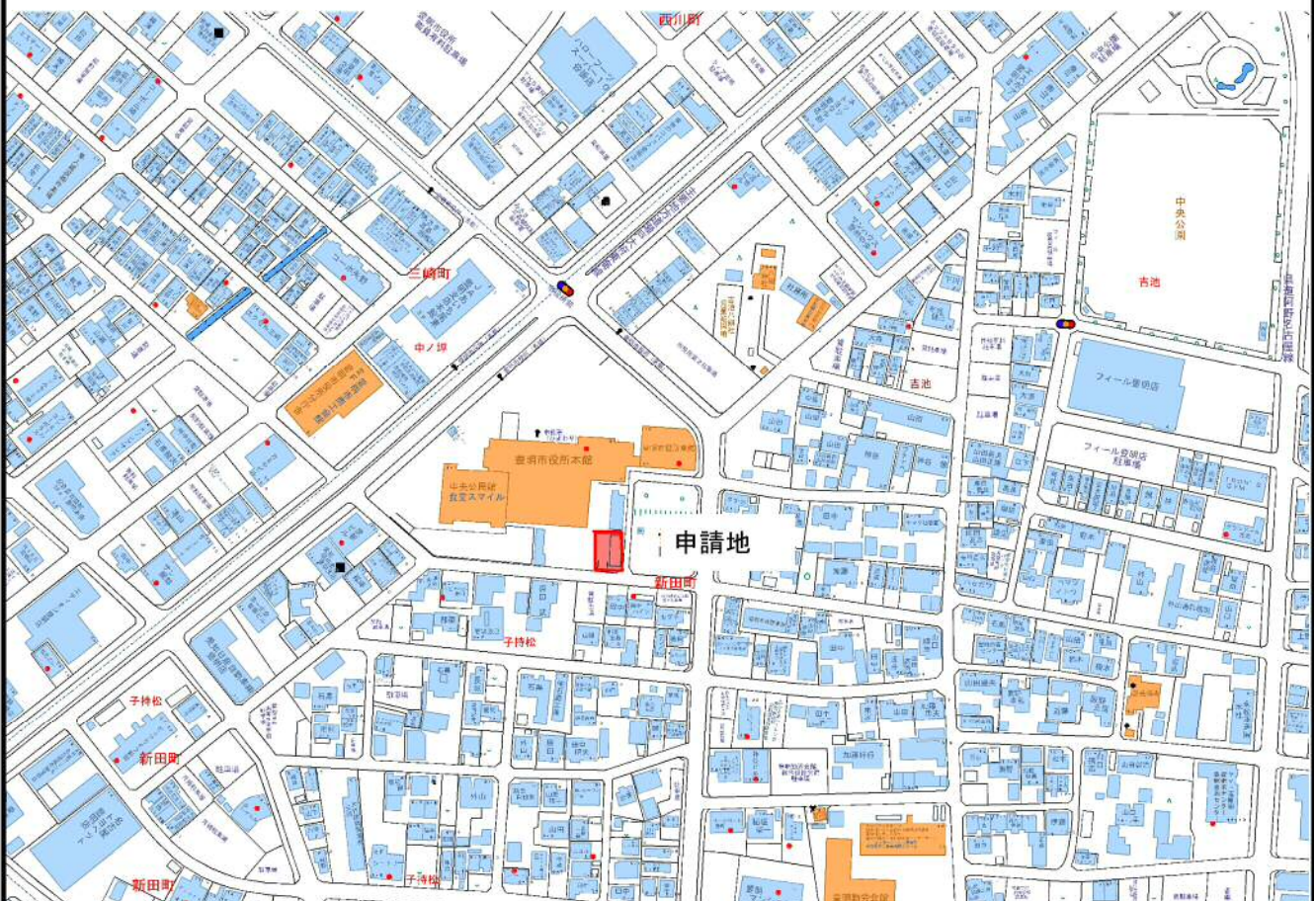
設 置 場 所	豊明市 新田町子持松 1 番地 1
工 事 種 別	排水施設 除害施設
工 事 完 了 年 月 日	平成 28 年 12 月 15 日 (注) 指定工事店は、火・金曜日で検査日を決定する。
指 定 工 事 店	豊明市新田町子持松△番地△ 株豊明△△設備 代表取締役 豊明△△

(注) 届出者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入すること。

※5 工事台帳（表面）

受付番号	第 1 2 3 4 5 号	新・増・改	指定工事店名	株豊明△△設備	
水道メーター番号	〇〇〇〇〇〇		責任技術者名	豊明△△	
設置場所	豊明市 新田町子持松1番1				
申請者名	豊明〇〇	使用者氏名	豊明〇〇		
申請者住所	豊明市新田町子持松〇番地〇	使用者住所	豊明市新田町子持松〇番地〇		
接続ます	公・1個 私・個	使用人数	人	汚水の区分	家庭用・営業用 公共用・工場用
排水面積	132.23 m ²	世帯数	1 世帯	業種	
特定施設	☐ ある ☒ ない	建物戸数	1 戸	除外施設	有・無
申請	平成28年 10 月 1 日	宅内設備員数			
許可	平成28年 10 月 14 日	大便器	個	浴場	1 個
完了	平成28年 12 月 15 日	小便器	1 個	流し	個
検査	年 月 日	洋式便器	2 個	洗面	1 個
開始	年 月 日	宅外設備員数			
検査済番号		汚水ます	2 個	内トラップマス	個
備考	枠内未記入	雨水ます	5 個	内ドロップマス	個
		掃除口	3 個	申請前の排水	
		阻集器	個	施設状況	
		排水槽	個	汲・浄・新	

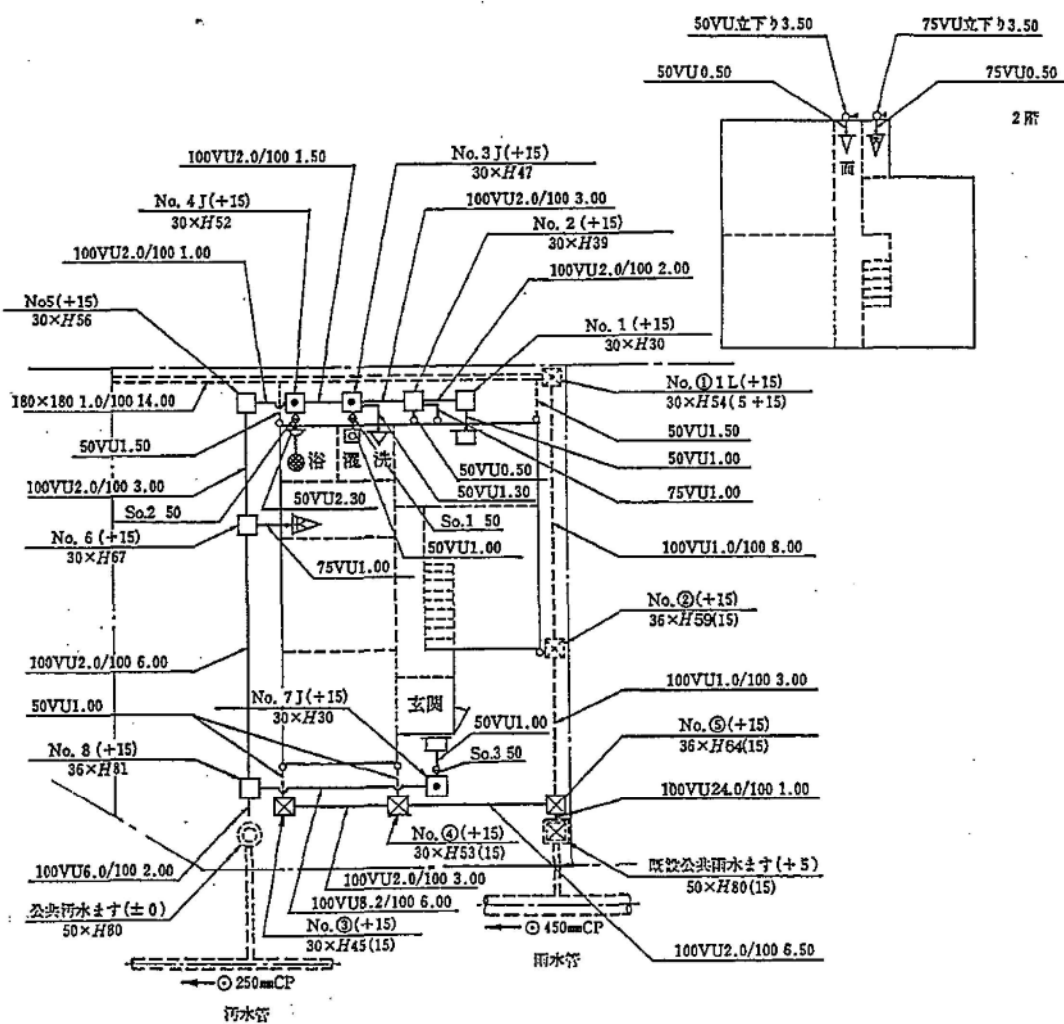
設置場所付近の見取図



※5 工事台帳（裏面）

[illegible]

記載例（配管立図を省略した場合）



※6（写真帳①） 【公費負担の場合 1 部提出】

豊明〇〇邸

汚水接続ます
着手前（現況）

* 既設構造物の状況
(アスファルト、コンクリート、タイル等)

* 掘削前

着手前

汚水接続ます
完了（現況）

完了

汚水接続ます
施工状況①

☐ 取付管との接続状況

☐ ますの設置状況
(横型又は縦型の判別)

施工状況①

※6（写真帳②） 【公費負担の場合 1 部提出】

施工状況②

汚水接続ます

施工状況②

☐埋戻土の確認

(山砂の色)

☐埋戻土の転圧

(機器等による状況)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

使用材料

汚水接続ます

使用材料

☐ますの形状

☐取付管用継手(受口)

☐取付管用継手

(自在曲管)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

立管・取付管延長・曲げ

汚水接続ます

立管・取付管延長・曲げ

☐ますの深さ確認

(1.0mを超える場合)

☐取付管延長

(0.5mを超える場合)

☐曲げ使用

* 理由を記述すること！

.....

.....

.....

様式第10号(第9条関係)

公 共 下 水 道 使 用
開始・休止・廃止・再開届

平成 28 年 12 月 15 日

下水道管理者
豊明市長 殿

住 所 豊明市新田町子持松○番地○
フリガナ トヨアケ マル マル
届出者 氏 名 豊 明 ○ ○ 豊明
電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6

届出者と使用者が異なる場合は、この欄も記入		
使 用 者	住 所	
	氏 名	
	電 話	

下記のとおり公共下水道の使用を、開始・休止・廃止・再開しました。

記

排水設備設置場所	豊明市 新田町子持松 1 番 1
開 始 等 年 月 日	年 月 日 未記入（市職員が記入）

（注） 届出者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること。

公 共 下 水 道 使 用
開始・休止・廃止・再開・変更・改造 届

平成 28 年 12 月 15 日

下水道管理者
豊明市長 殿

住所 豊明市新田町子持松〇番地〇
申請者 氏名 豊 明 〇 〇
(使用者)
電話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6



下記のとおり届け出ます。

記

排水設備等設置場所	豊明市 新田町子持松 1 番 1
届出区分	☒ 開始 ☐ 休止 ☐ 廃止 ☐ 再開 ☐ 変更(※1) ☐ 改造(※2)
開始等年月日	年 月 日
使用水の区分	☒ 水道 ☐ 井戸 ☐ 水道・井戸併用 ☐ その他()
使用人数 (従業員数等)	人
メーター個数	1 個
メーター番号	〇〇NO〇〇〇〇
汚水の区分	☒ 家庭用 ☐ 営業用(業種) ☐ 公共用 ☐ 工場用(業種)
届出者欄	※休止の場合は、こちらも記入 届出者 住所 氏名 電話 (工事期間 年 月 日までを予定)
備考	

※1 水栓の用途を変更した場合には、届け出ること。
・共用栓等へ変更した場合、下水道使用料の賦課を止めなければならない場合があるため

※2 給水装置を改造した場合には、排水設備を改造していなくても届け出ること。
・二世帯住宅等により水道メーターを増やした場合
・使用する水を井戸水から上水に変更した場合 等

様式第7号(第6条関係)

検 査 済 証

平成28 年 12 月 20 日

豊 明 ○ ○ 様

下水道管理者
豊明市長 小 浮 正 典



下記のとおり交付します。

記

検 査 済 証 番 号	第 1 2 3 号
検 査 年 月 日	平成28 年 12 月 20 日
工 事 計 画 確 認 受 付 番 号	第1 2 3 4 5号
検 査 区 分	☒ 新 設 ☐ 増 設 ☐ 改 築
	☒ 汚水設備 ☐ 水洗便所改造 ☐ 浄化槽撤去 ☒ 雨水設備 ☐ 除害施設 ☐ その他
設 置 場 所	豊明市 新田町子持松 1 番 1
備 考	

〔条件：取付管無、ます無〕
排水設備等工事計画確認申請書

平成 28 年 10 月 1 日

下水道管理者

豊明市長 殿

(注) 申請者は、家屋所有者〔下法第10条〕

住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇

フリガナ トヨアケ マル マル

申請者氏 名 豊 明 〇 〇

電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6

下記のとおり排水設備工事の計画を確認してください。

記

(注) 申請者≠土地所有者のため
※4「污水接続ます設置承諾書」必要

工 事 種 別	新設、増設、改築、変更	告示年月日	※ 年 月 日
設 置 場 所	豊明市 新田町子持松 1 番 1		
土 所 有 者	住所 豊明市新田町子持松×番地× 氏名 豊 明 × ×		
家 屋 所 有 者	住所 豊明市新田町子持松〇番地〇 氏名 豊 明 〇 〇		
排 水 設 備 使 用 者	住所 同 上 氏名 同 上		
使用水の区分	水道 井戸 水道・井戸併用 その他()		
使 用 人 数	世帯 人(又は従業員数) 敷地面積 132.23 m ²		
汚 水 の 区 分	家庭用、営業用(業種) 公共用、工場用(業種)		
汚 水 排 出 量	(家庭用以外記入) 日最大 m ³ 月平均 m ³		
工 事 期 間	平成 28 年 10 月 15 日から 28 年 12 月 15 日まで(開始日は、申請日より14日)		
指 工 事 定 店	住所 豊明市新田町子持松△番地△ 氏名 (株)豊明△△設備 代表取締役 豊明△△		
取 付 管	有(箇所)・無・自己負担箇所数 1 箇所		
汚水接続ますの費用負担	公費・自費 1 箇所)		
添 付 書 類	豊明市排水設備施行要覧 第3章第3節4(2)による。		
備 考	水洗便所改造資金融資あつせん 申請する・申請しない ※負担金確認 完納・未納 (年度 期分 未納)		

(注) 1 変更の場合は、備考欄に当初の指令番号及び変更理由を記入すること。

2 この申請書は、正副2部提出すること。

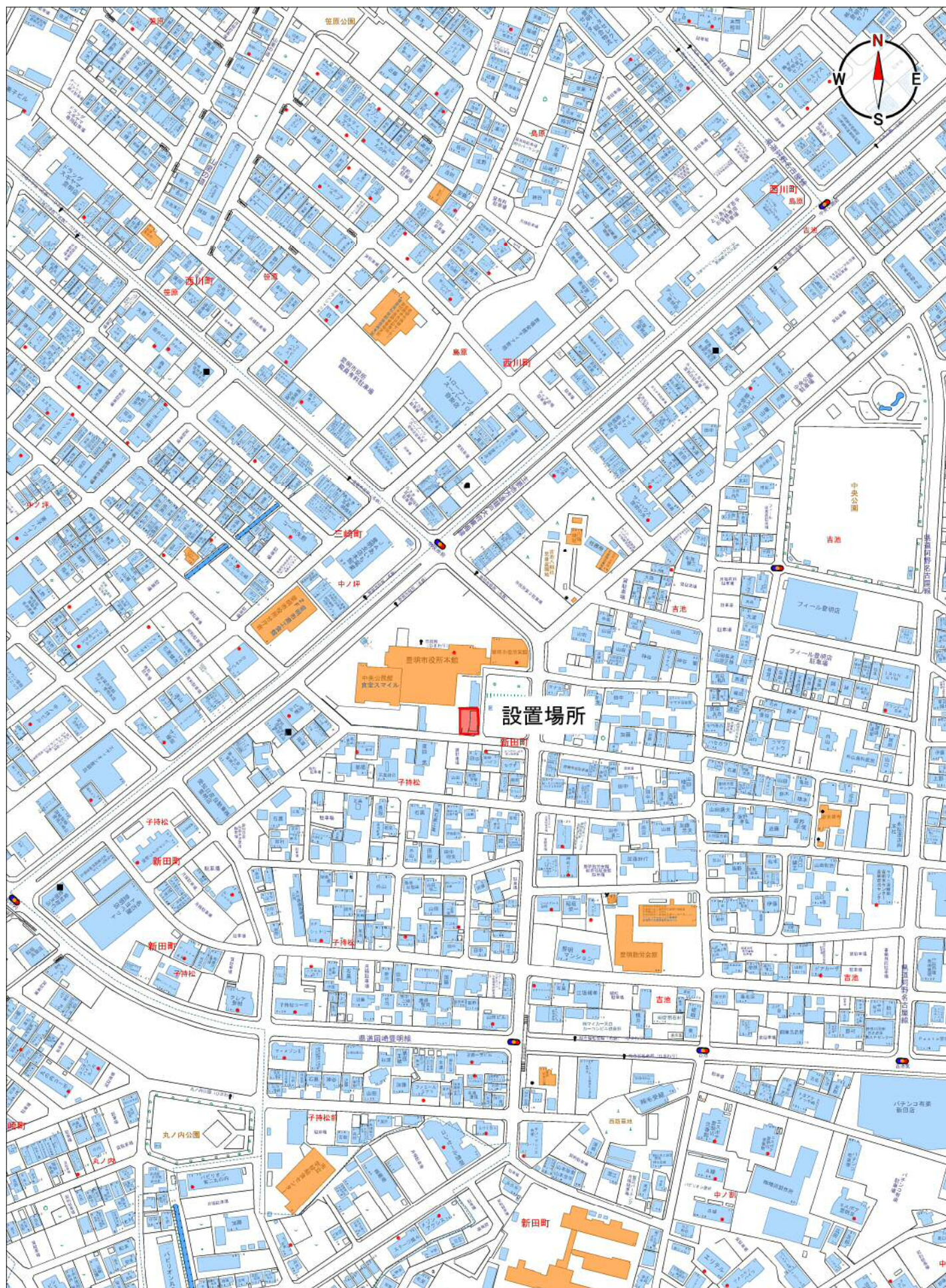
3 ※は、記入しないでください。 (記入しない範囲)

4 申請者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入する

※1 位置図(設置場所の案内図)、 ※2 污水接続ます設置申請書、 ※3 設備平面図

※1 任意様式
位置図（設置場所の案内図）

豊明市新田町子持松1番1



UserID = 00000461

(中央) 1/3530

0 100 300m

様式第1号(第6条関係)

汚 水 接 続 ま す 設 置 申 請 書

1 市負担で設置してください。 ますの箇所数 (1 個) 2 個人負担により設置します。 ますの箇所数 (個)	申 請 地 の 地 名 地 番 等			土 地 所 有 者 欄	
	豊明市新田町子持松1番1			(この欄は、借地関係のある場合のみ記入してください。)	
	受益者 番 号		受 益 面 積	m ² 132.23	住所 豊明市新田町子持松×番地× 氏名 豊 明 × ×

見 取 図

汚水接続ますを、見取図の位置に設置するよう申請します。

平成 28 年 10 月 1 日

豊明市長 殿

申請者
住所 豊明市新田町子持松○番地○

氏名 豊 明 ○ ○

電話 0562-92-1126

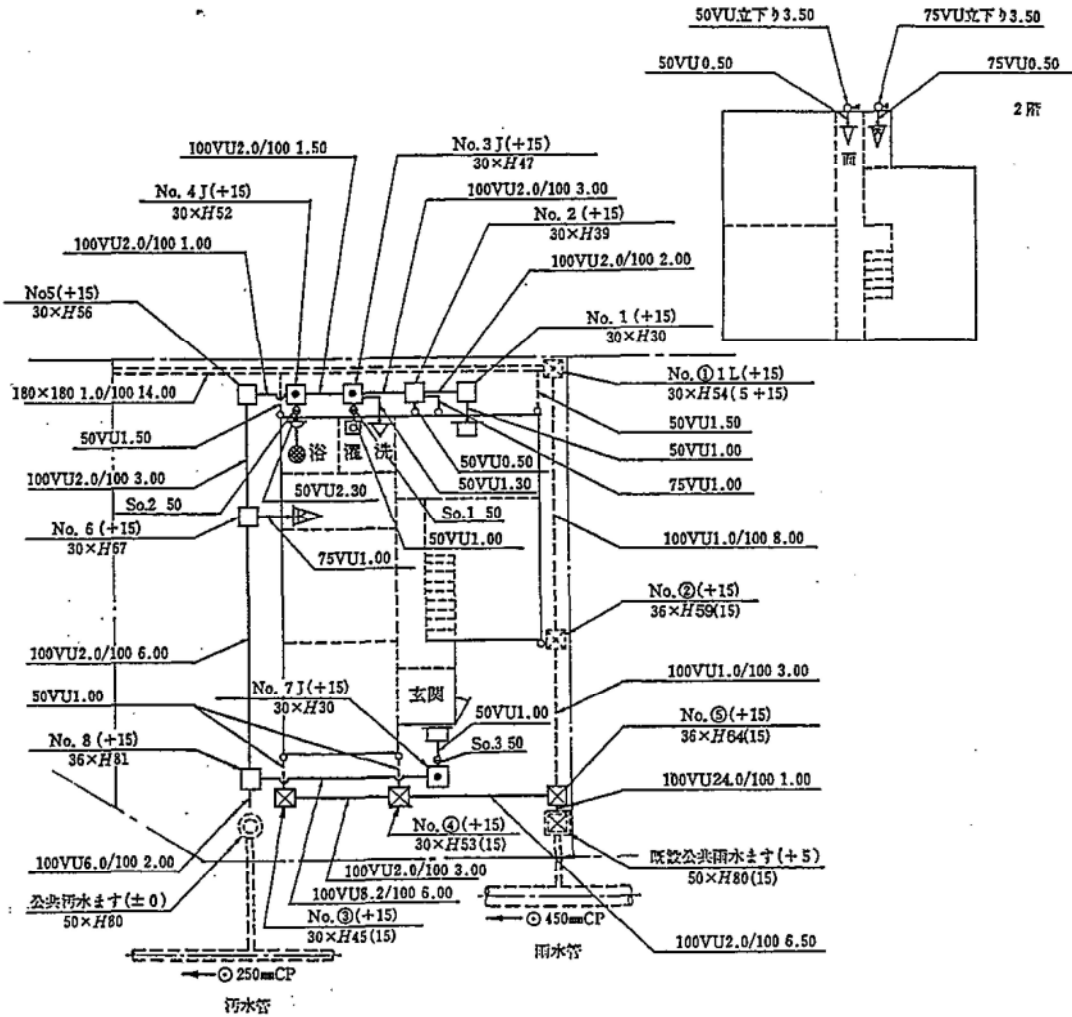
方位

1.0m

(注意)複数のますを設置する場合は、そのますの負担区分を表示すること。

※3 任意様式
設備平面図

記載例（配管立図を省略した場合）



(注)

1. 汚水管 赤
2. 雨水管 緑

※4
汚水接続ます設置承諾書（副本は、コピー可）

様式第2号(第6条関係)

汚水接続ます設置承諾書 (注)承諾所は、申請日と同日か前日)

平成 28 年 9 月 30 日

豊明市長 殿

住 所 豊明市新田町子持松×番地×

(甲)土地所有者

氏 名 豊 明 × ×

電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 1 1



住 所

上記以外の権利者

氏 名 印

住 所 豊明市新田町子持松○番地○

(乙)申 請 者

氏 名 豊 明 ○ ○

電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6



甲は、下記の土地について、豊明市汚水接続ます設置要綱に基づき乙が使用する汚水接続ます等を設置することに対して、異議なく承諾します。

土 地 の
表 示

豊明市 新田町子持松 1 番 1

※8
取付管設置位置申請書

様式第1号(第4条関係)

取 付 管 設 置 位 置 申 請 書

平成 28 年 10 月 1 日

下水道管理者
豊明市長 殿

住 所 豊明市新田町子持松○番地○
フリガナ トヨアケ マル マル
申請者 氏 名 豊 明 ○ ○ 印
電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6

下水道取付管設置にあたり下記のとおり申請します。

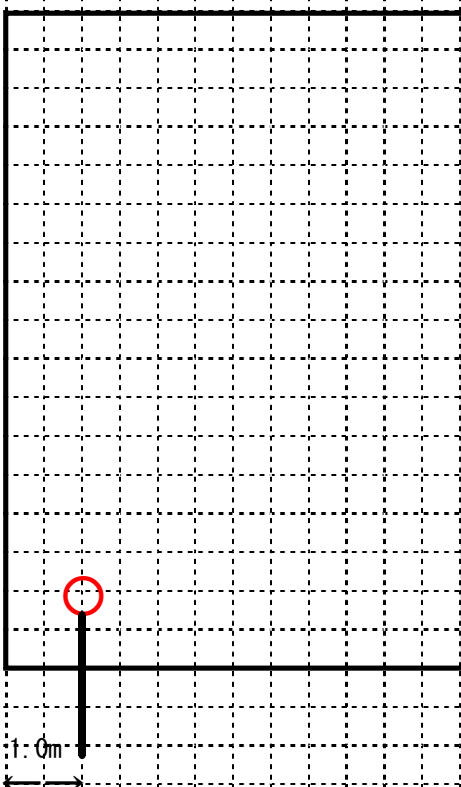
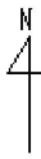
記

設 置 場 所	豊明市 新田町子持松 1 番 1
設 置 位 置	別図のとおり (1 箇所)
内 容	新設、増設、改築、その他()
土地所有者	(注) この欄は、借地関係のある場合のみ記入してください。 住 所 豊明市新田町子持松×番地× フリガナ トヨアケ バツ バツ 氏 名 豊 明 × × 印
土 地	面積132.23㎡、現況(宅地) 田・畑・山林・雑種地・その他)
建 物	2 階建、建物延面積 99.17㎡ 1 一般住宅 2 共同住宅(名称 世帯数) 3 事業用建物
汚水の種類	1 一般家庭污水 2 事業用污水 3 その他 2及び3の場合は、業種等について説明のこと。 説明 ()

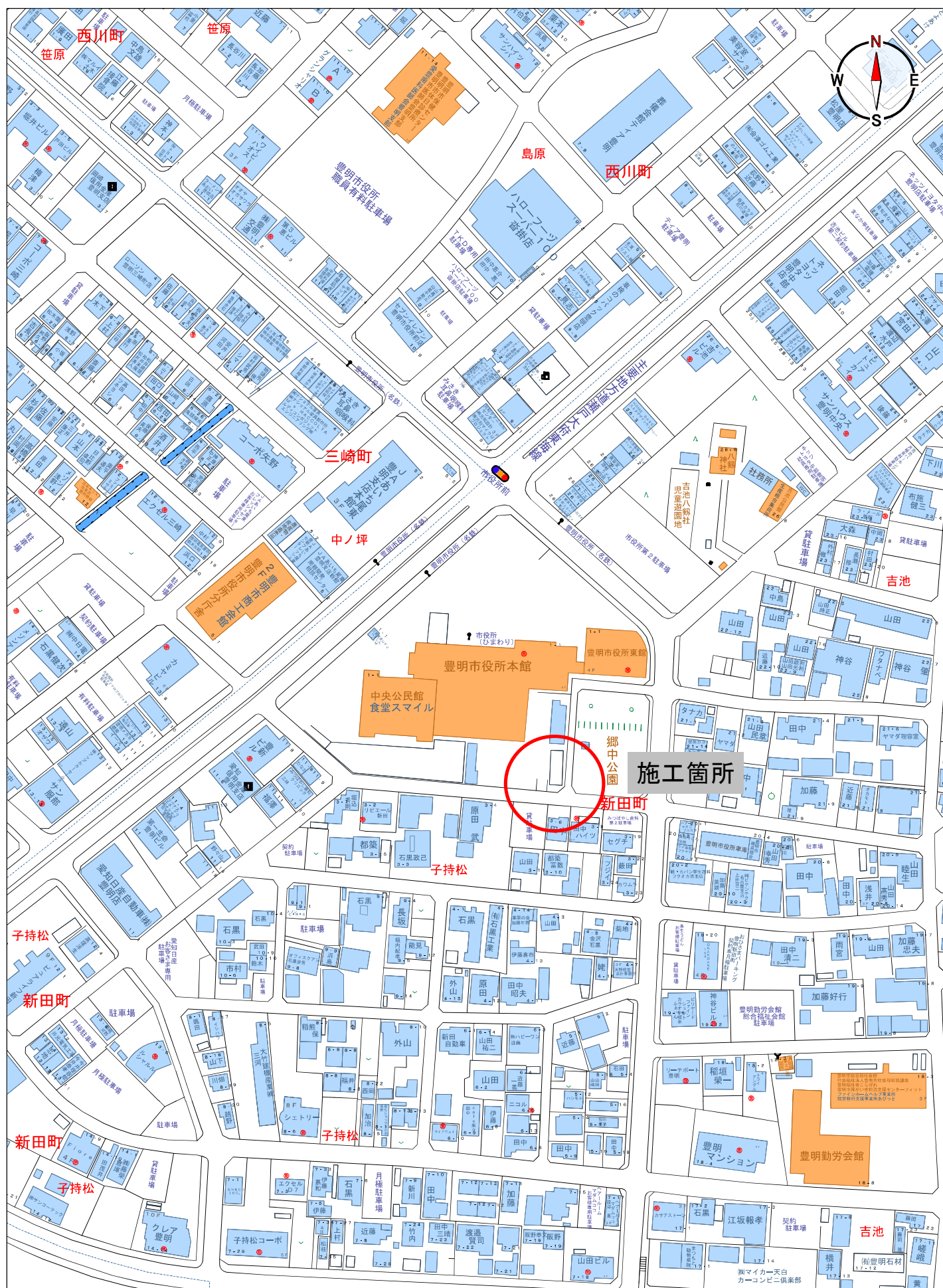
決 裁				担 当 調 査 項 目		受 付
課 長	課長補佐	担当係長	担 当	現 地 の 確 認 年 月 日		
				場 所 の 選 定	適・否	
				境界からの出幅	適・否	
区 分	同時・単			本 管 と の 関 係	適・否	
工区				設 置 箇 所 数	適・否	

(注) 申請者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること。

※8
取付管設置位置申請書

設置位置平面図		方位
		
附近見取図 		
指定工事店記入欄		
調査年月日	平成28年 9月15日	
工事店名	(株)豊明△△設備	
電 話	0562-92-××××	
調査員名	豊明△△ 	

※9 位置 図



UserID = 00000461

(中央) 1/2118

0

100

200m

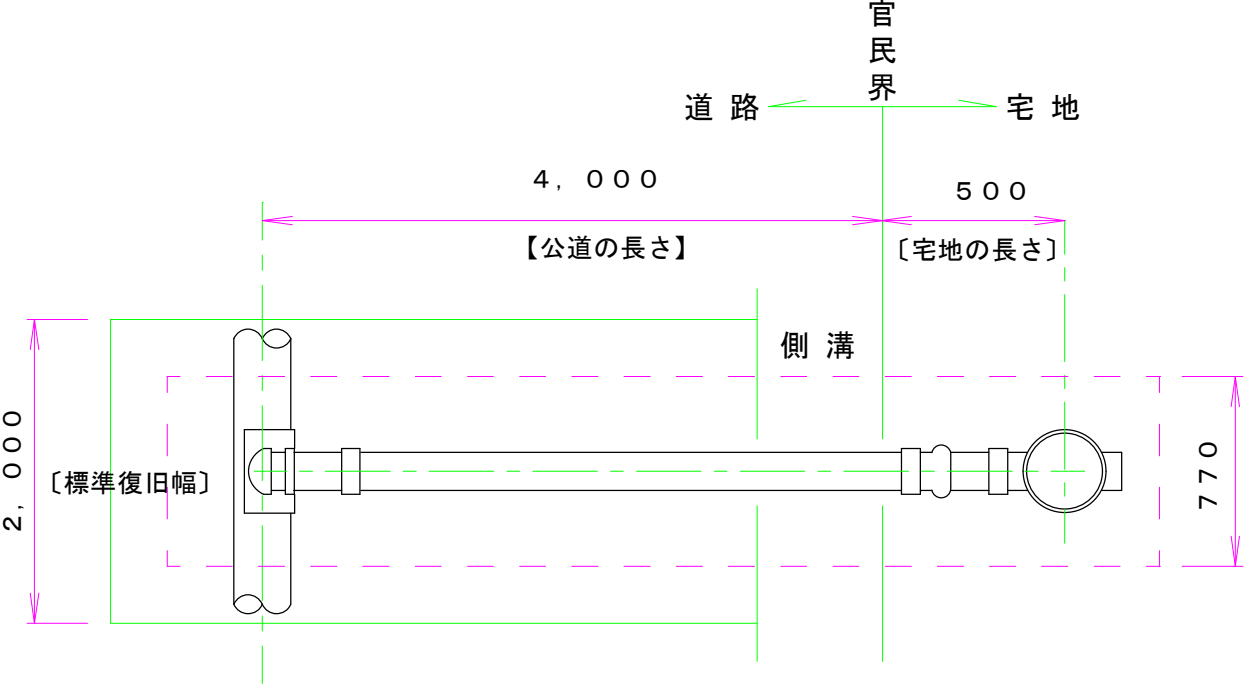
※10 平面・横断図

設置場所	豊明市 新田町子持松 1 番 1					指 定 工事店	(株) 豊 明 △ △ 設 備
道路 幅員	6.0 m	公 道	4.0 m	宅 地	0.5 m	責 任 技術者	豊 明 △ △

Aタイプ 本管土被り ≥ 1.5 m

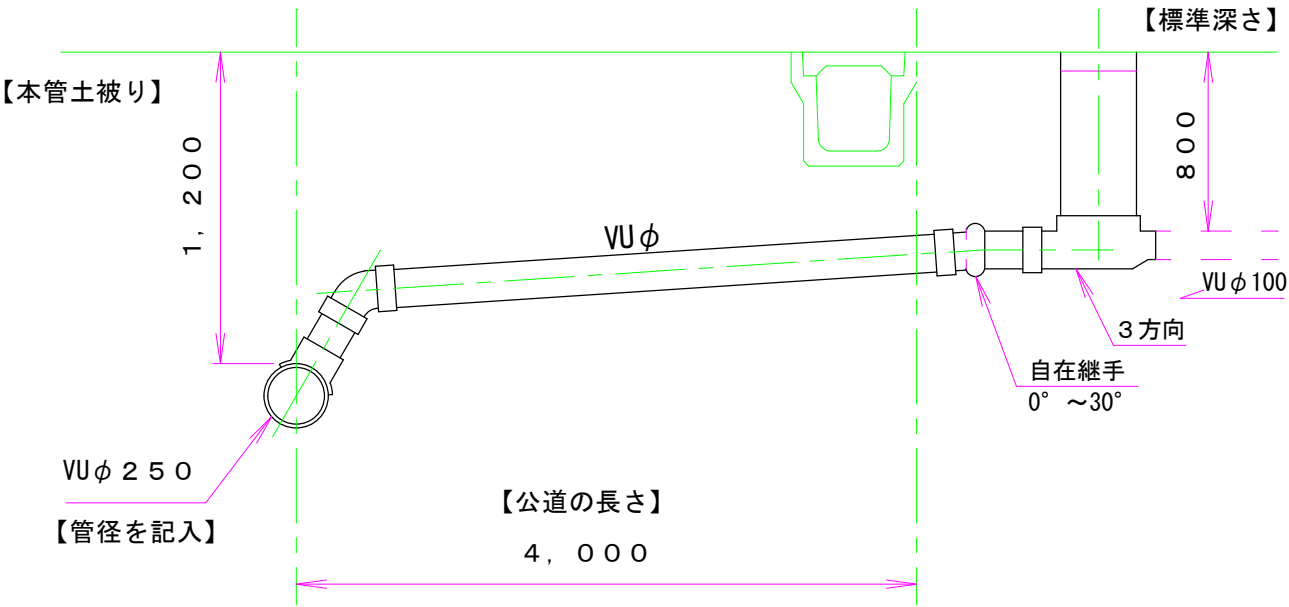
1 位置図 別紙図面の場所 (住宅地図等をコピーし、添付する。)

2 平面図



3 横断図 (平均深度 1.0 m)

【平均深度 = 〔本管土被り (1.2m) + 接続ます深さ (0.8m) 〕 / 2】



4 舗装復旧方法 別紙「豊明市道路掘削跡復旧構造図」により復旧する。

※11

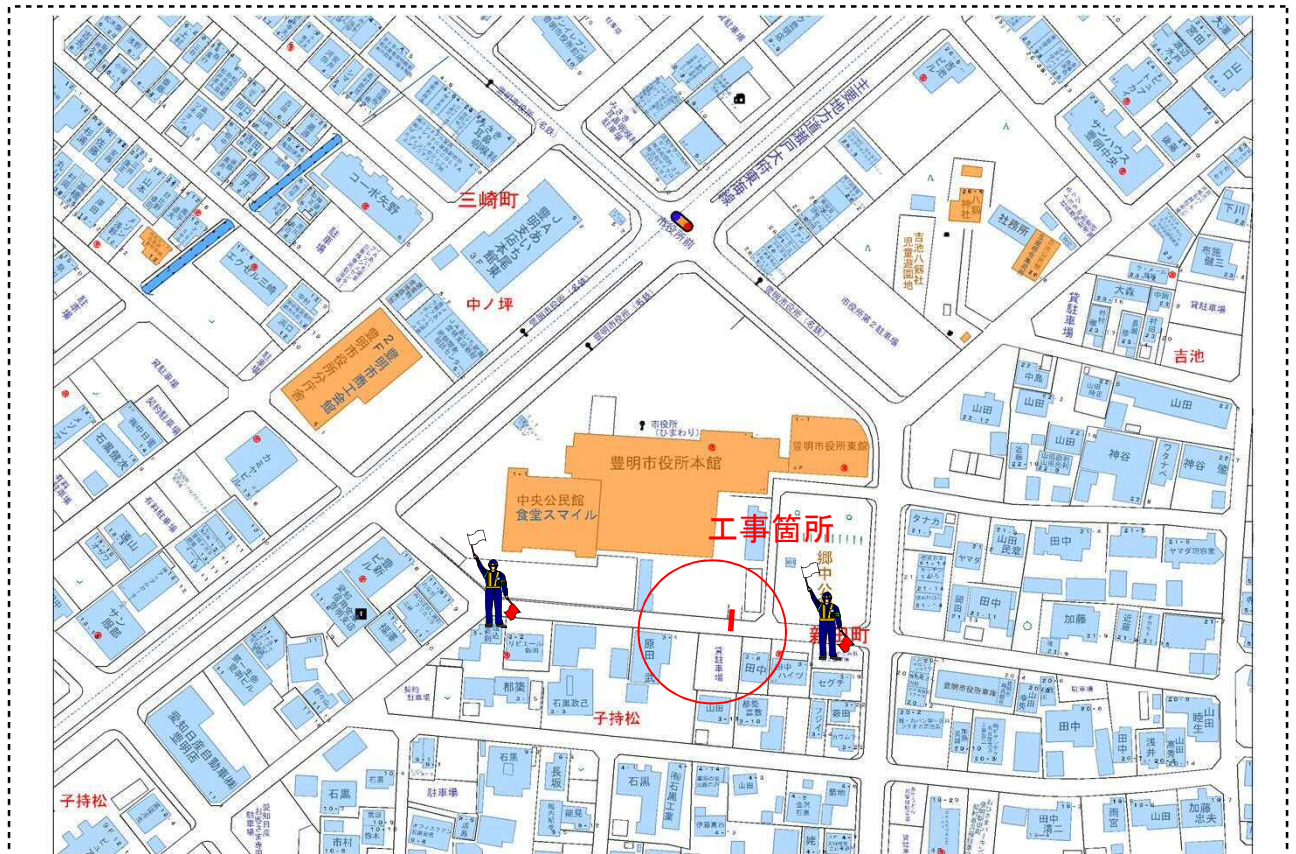
道路掘削跡復旧構造図〔豊明市道〕

豊明市道路掘削跡復旧構造図				
一般舗装道路・幹線道路(※2)		都市計画道路(公共交通)	一般舗装道路(コンクリート舗装)	歩道
一般舗装道路(※1) a: 掘削幅 b: 影響幅 単位:(mm)				
仮舗装復旧(短期、長期) a: 掘削幅 b: 影響幅 単位:(mm)		歩道乗入れ(コンクリート舗装) a: 掘削幅 b: 影響幅 単位:(mm)	特殊歩道舗装(乗入れ) a: 掘削幅 b: 影響幅 単位:(mm)	未舗装道路 a: 掘削幅 b: 影響幅 単位:(mm)
()有: 舗装復旧1ヶ月未満 ()無: 舗装復旧1ヶ月以上		()有: 大型車 ()無: 普通車	()有: 大型車 ()無: 普通車	()有: 大型車 ()無: 普通車

注意事項

1. 平均車道幅員が4.0m以下で、大型車両の通行が通常ない一般舗装道路の場合は、「一般舗装道路(※1)」を適用する。
2. 平均車道幅員が4.0mを超える一般舗装道路、幹線道路及び埋設管の土被りが1.5mを超える場合は、「一般舗装道路・幹線道路(※2)」を適用する。
3. 各戸引込管及び道路横断の舗装復旧構造は、「一般舗装道路・幹線道路(※2)」以上の構造とする。
4. 影響幅は、掘削部分の端から片側0.3mを標準とし、舗装復旧前に道路管理者と立会いにて決定する。なお、舗装新設後1年未満の場合は、全面舗装復旧とする。
5. 埋戻土の材料は、砂又は同等品以上の材料を使用すること。
6. アスファルト舗装の場合は、舗装前に必ず路盤面に乳材(プライムコート)を散布し、舗装厚が二層以上になるときは、各層毎に乳材(タックコート)を散布すること。
7. コンクリート舗装の場合は、舗装前に必ず路盤面に路盤紙を敷き、コンクリート内(厚さの1/2)に舗装用金網を挿入し、舗装切断線には目地材を入れること。

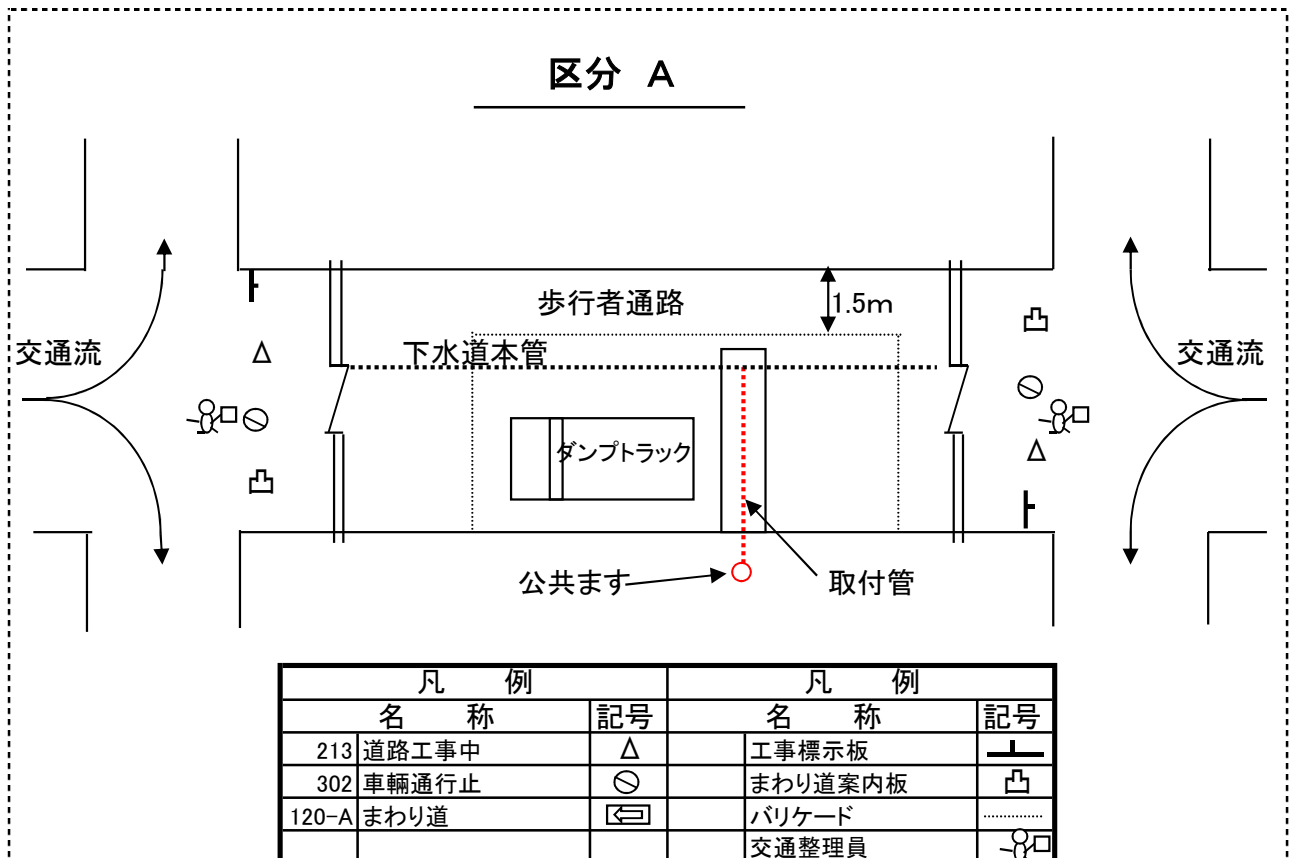
交通対策計画図



工事箇所 道路幅員	6.0 m	工事 影響幅	4.5 m	残幅員	1.5 m	迂回路	黄緑色
--------------	-------	-----------	-------	-----	-------	-----	-----

【工事影響幅（公道長さ+0.5m）】

保安設備詳細図



排水設備等工事計画確認書

28指令豊下设第〇〇〇号
平成 28 年 10 月 14 日

住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇
申請者
氏 名 豊 明 〇 〇 様

平成 28 年 10 月 1 日付けで申請の排水設備等工事計画確認申請書の
とおり確認します。
ただし、下記の条件を守ってください。

下水道管理者
豊明市長 小 浮 正 典



確認条件 下記条件事項のとおり。

記

- 1 豊明市排水設備施行要覧を遵守し、排水設備の施工にあたること。
- 2 排水設備工事完了後は、完了した日から5日以内に排水設備等
工事完了届を提出すること。(工事台帳添付)
- 3 下水道使用料金賦課の基準日は、排水設備等の工事が完了と認め
られた日とする。
- 4 井水使用の場合は、水道検針日に合わせて様式13号「排出量申出
書」を下水道課に提出すること。
- 5 供用開始以前に公共ますを設置する場合は、下水道管理者と打合
せする事。

指定工事店 (株)豊明△△設備
受付番号 1 2 3 4 5

道路使用許可申請書

豊下第 〇〇〇 号
平成28年10月 7日

愛知県愛知警察署長 殿

申請者 住所 豊明市新田町子持松1番地1
氏名 豊明市長 小浮正典



道路使用の目的	下水道取付管設置のため		
場所又は区間	豊明市：新田町子持松1番1 地先		
期 間	平成28年10月15日 から 平成28年12月15日 まで 午前9:00から午後5:00まで(日曜・祝日を除く)		
方法又は形態	開削工法(使用期間の実質制限は1箇所3日程度)		
添付書類	位置図、保安設備図、その他関係図		
現 場 責 任 者	住 所	豊明市新田町子持松1番地1	
	氏 名	豊明市役所下水道課 〇〇〇〇	電 話 (0562)92-1126

乙第 〇〇〇〇 号

道路使用許可証

上記のとおり許可する。ただし、次の条件に従うこと。

条 件	別紙のとおり
-----	--------

平成28年10月14日

愛知県愛知警察署長



- 備 考
- 申請者が法人であるときは、申請者の欄には、その名称、主たる事業所の所在地及び代表者の氏名を記載すること。
 - 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
 - 方法又は形態の欄には、工事及び作業の方法、使用面積、行事等の参加人員、通行の形態又は方法等使用について必要な事項を記載すること。
 - 添付書類の欄には、道路使用の場所、方法等を明らかにした図面その他の必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。
 - 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。



道 路 占 用 許 可 書

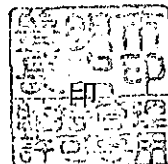
28指令豊土第占 〇〇〇 号

平成28年10月 7日

豊明市下水道課 様

道路管理者

豊明市長 小 浮 正 典



平成28年10月 7日 付で申請のあった下記道路変更占用を許可します。
ただし、別紙許可条件事項を遵守すること。

記

1	目 的	下水工事		
2	場 所	豊明市 新田町子持松1番1		
3	工事の期間	平成28年10月15日 から 平成28年12月15日 まで		
4	占用の期間	許可の日 から 平成29年 3月31日 まで		
5	占用面積等 及び規模	種 別	詳 細	数 量
		φ100	埋設	1.00ヶ所 (1-2-50)
6	工作物等施設 の構造	申請書のとおり		
7	工事施工 方法	申請書のとおり		
8	申請番号	豊下第〇〇〇号		
9	備 考	1 工事完了後竣工届（2部）を提出し、着手から完了までの工事写真（1部）を添付してください。 2 この許可書は次回継続申請の時に必要ですので、大切に保存してください。		

排水設備等工事完了届

平成 28 年 12 月 15 日

下水道管理者
豊明市長 殿

住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇
フリガナ トヨアケ マル マル
届出者 氏 名 豊 明 〇 〇
電 話 〇 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6



下記のとおり排水設備等工事が完了しました。

記

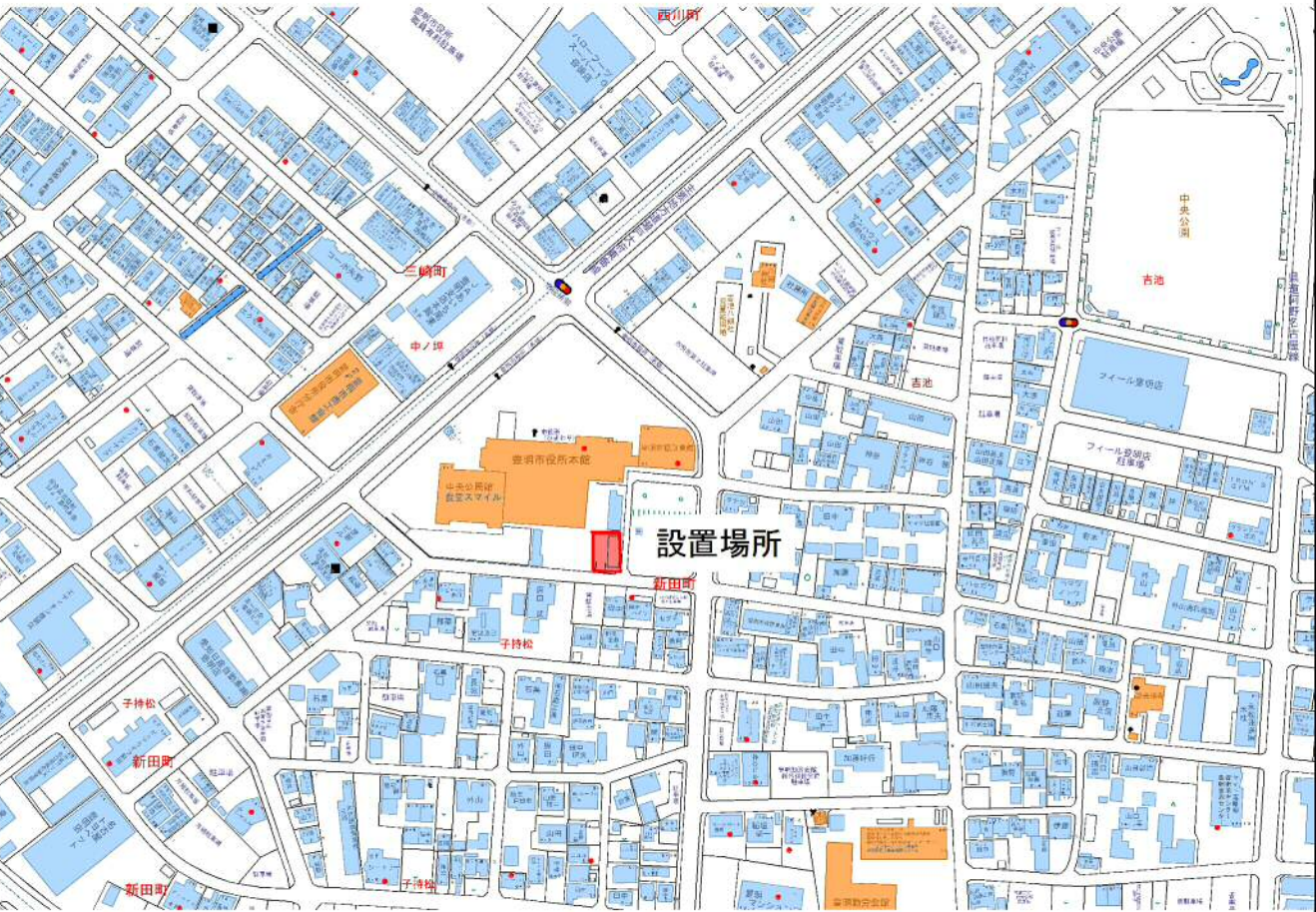
設 置 場 所	豊明市 新田町子持松 1 番 1
工 事 種 別	排水施設 除害施設
工 事 完 了 年 月 日	平成 28 年 12 月 15 日 (注)指定工事店は、火・金曜日で検査日を決定する。
指 定 工 事 店	豊明市新田町子持松△番地△ 株豊明△△設備 代表取締役 豊明△△

(注) 届出者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入すること。

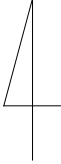
※5 工事台帳（表面）

受 付 番 号	第 1 2 3 4 5 号	新・増・改	指定工事店名	株豊明△△設備	
水道メーター番号	〇〇〇〇〇〇		責任技術者名	豊明△△	
設 置 場 所	豊 明 市 新 田 町 子 持 松 1 番 1				
申 請 者 名	豊 明 〇 〇	使 用 者 氏 名	豊 明 〇 〇		
申 請 者 住 所	豊明市新田町子持松〇番地〇	使 用 者 住 所	豊明市新田町子持松〇番地〇		
接 続 ま す	公・ 個 <u>私</u> 1 個	使 用 人 数	人	汚水の区分	<u>家庭用</u> ・営業用 公共用・工場用
排 水 面 積	132.23 m ²	世 帯 数	1 世帯	業 種	
特 定 施 設	☐ ある ☒ ない	建 物 戸 数	1 戸	除外施設	有・ <u>無</u>
申 請	平成28年 10 月 1 日	宅 内 設 備 員 数			
許 可	平成28年 10 月 14 日	大 便 器	個	浴 場	1 個
完 了	平成28年 12 月 15 日	小 便 器	1 個	流 し	個
検 査	年 月 日	洋 式 便 器	2 個	洗 面	1 個
開 始	年 月 日	宅 外 設 備 員 数			
検 査 済 番 号		汚 水 ま す	2 個	内トラップマス	個
備 考	枠内未記入	雨 水 ま す	5 個	内ドロップマス	個
		掃 除 口	3 個	申 請 前 の 排 水	
		阻 集 器	個	施 設 状 況	
		排 水 槽	個	汲・浄・ <u>新</u>	

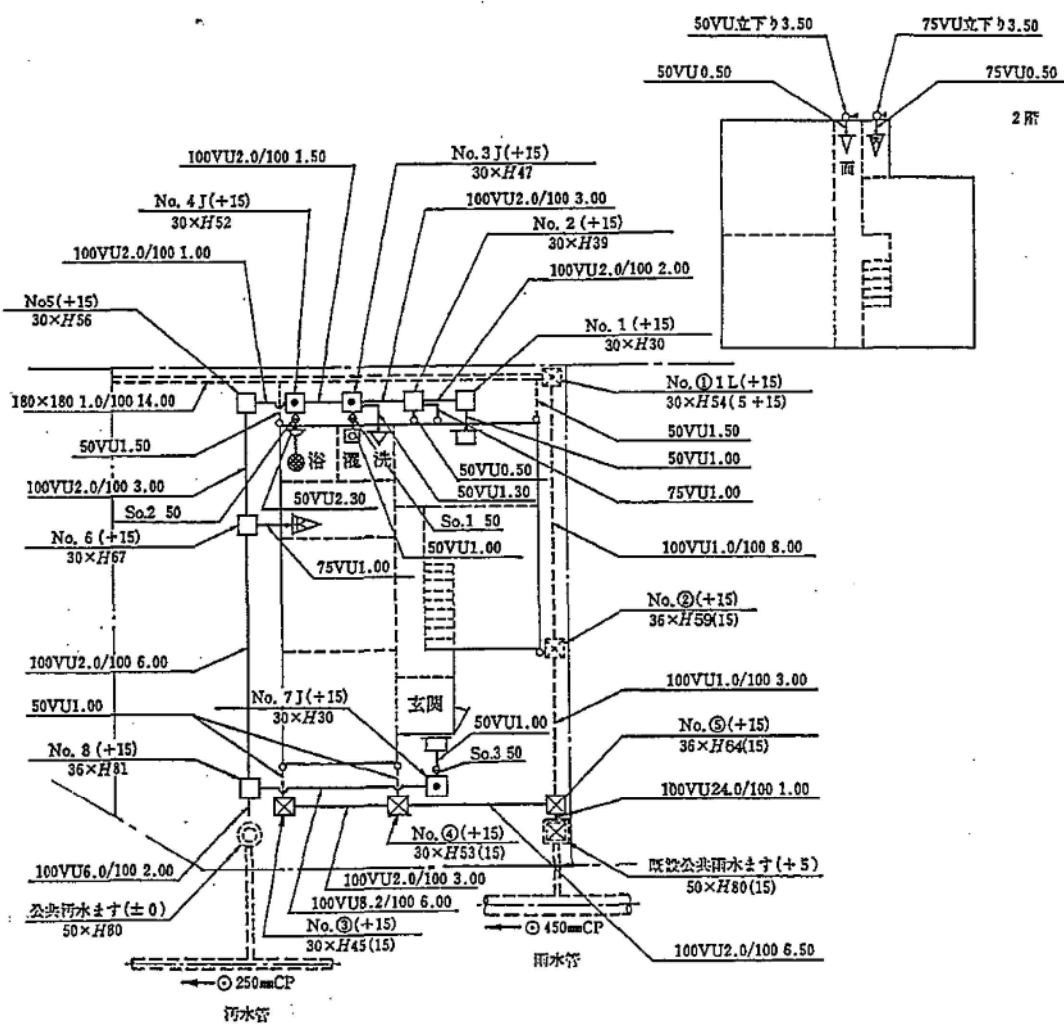
設置場所付近の見取図



※5 工事台帳（裏面）

N 	取付樹等	横型ます 200		縦型ます 200		立 管 高				取付延長		曲 げ	構 造 物			取 壊 し 工
		100	150	100	150	土 被 り				長 さ			取 壊 復 旧			
		3方向	3方向	3方向	3方向	1.0m ～1.3m	1.3m ～1.6m	1.6m ～1.9m	1.9m 以上	0.5m 未満	0.5m～ 1.0m	45°	ｱｽﾌﾙ	ｺﾝｸﾘ	ﾀｲﾙ	
	数量	自費の場合「記入しない」														
														排水面積 132.23 m ²		

記載例（配管立図を省略した場合）



※6（写真帳③） 【2部提出】

豊明〇〇邸(占用番号)

取付管設置

着手前(現況)

* 既設構造物の状況

(舗装:アスファルト、コンクリート)

* 掘削前

着手前

取付管設置

完了(現況)

* 舗装復旧後の状況

(舗装:アスファルト、コンクリート)

完了

取付管設置

施工状況①

☐ 本管の状況

☐ 支管取付状況

(取付後)

☐ 土被りの計測

(スタッフ使用)

施工状況①

※6（写真帳④） 【2部提出】

施工状況②

取付管設置

施工状況②

☐埋戻土の確認

（山砂の色）

☐埋戻土の転圧

（機器等による状況）

施工状況③

取付管設置

施工状況③

☐埋戻土の厚み計測

（スタッフ使用）

施工状況④

取付管設置

施工状況④

☐路盤材の確認

（碎石の色）

☐路盤の転圧

（機器等による状況）

※6（写真帳⑤） 【2部提出】

施工状況⑤

取付管設置

施工状況⑤

☐路盤の厚み計測
(スタッフ使用)

施工状況⑥

取付管設置

施工状況⑥

☐仮舗装の施工状況
☐舗装材の転圧
(機器等による状況)

使用材料

取付管設置

使用材料

☐支管の形状
☐取付管の形状

施工状況⑦

舗装本復旧

施工状況⑦

☐仮舗装の取壊し

（状況確認）

施工状況⑧

舗装本復旧

施工状況⑧

☐既設路盤掘削

（状況確認）

施工状況⑨

舗装本復旧

施工状況⑨

☐プライムコート

（散布状況）

※6（写真帳⑦） 【2部提出】

施工状況⑩

舗装本復旧

施工状況⑩

□補設の状況

(状況確認)

施工状況⑪

舗装本復旧

施工状況⑪

□タックコート

(散布状況)

施工状況⑫

施工状況⑫

□補設の状況

(状況確認)

様式第10号(第9条関係)

公 共 下 水 道 使 用
開始・休止・廃止・再開届

平成 28 年 12 月 15 日

下水道管理者
豊明市長 殿

住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇
フリガナ トヨアケ マル マル
届出者 氏 名 豊 明 〇 〇 豊明
電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6

届出者と使用者が異なる場合は、この欄も記入		
使 用 者	住 所	
	氏 名	
	電 話	

下記のとおり公共下水道の使用を、開始・休止・廃止・再開しました。

記

排水設備設置場所	豊明市 新田町子持松 1 番 1
開 始 等 年 月 日	年 月 日 未記入（市職員が記入）

（注） 届出者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること。

公 共 下 水 道 使 用

開始・休止・廃止・再開・変更・改造 届

平成 28 年 12 月 15 日

下水道管理者

豊明市長 殿

住所 豊明市新田町子持松〇番地〇

申請者
(使用者) 氏名 豊 明 〇 〇

電話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6



下記のとおり届け出ます。

記

排水設備等設置場所	豊明市 新田町子持松 1 番 1
届出区分	☒ 開始 ☐ 休止 ☐ 廃止 ☐ 再開 ☐ 変更(※1) ☐ 改造(※2)
開始等年月日	年 月 日
使用水の区分	☒ 水道 ☐ 井戸 ☐ 水道・井戸併用 ☐ その他()
使用人数 (従業員数等)	人
メーター個数	1 個
メーター番号	〇〇〇〇〇〇〇
汚水の区分	☒ 家庭用 ☐ 営業用(業種) ☐ 公共用 ☐ 工場用(業種)
届出者欄	※休止の場合は、こちらも記入 届出者 住所 氏名 電話 (工事期間 年 月 日までを予定)
備考	

※1 水栓の用途を変更した場合には、届け出ること。

・共用栓等へ変更した場合、下水道使用料の賦課を止めなければならない場合があるため

※2 給水装置を改造した場合には、排水設備を改造していなくても届け出ること。

・二世帯住宅等により水道メーターを増やした場合

・使用する水を井戸水から上水に変更した場合 等

様式第7号(第6条関係)

検 査 済 証

平成28 年 12 月 20 日

豊 明 ○ ○ 様

下水道管理者
豊明市長 小 浮 正 典



下記のとおり交付します。

記

検 査 済 証 番 号	第 1 2 3 号
検 査 年 月 日	平成28 年 12 月 20 日
工 事 計 画 確 認 受 付 番 号	第1 2 3 4 5号
検 査 区 分	☒ 新 設 ☐ 増 設 ☐ 改 築
	☒ 汚水設備 ☐ 水洗便所改造 ☐ 浄化槽撤去 ☒ 雨水設備 ☐ 除害施設 ☐ その他
設 置 場 所	豊明市 新田町子持松 1 番 1
備 考	

農村集落家庭排水施設事業受益者申告書							受益者番号		〇〇〇-〇〇	
豊 明 市 長 殿										
平成 28 年 9 月 23 日										
(建築物所有者)										
住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇										
氏 名 豊 明 〇 〇										
豊明市農村集落家庭排水施設事業受益者分担に関する条例施行規則第2条の規定により次のとおり申告します。										
整 理 番 号	建 築 物 の 所 在	世帯人数	上 水 道			井 戸		備 考		
			有	無	管 径	有	無			
	豊明市沓掛町石畑〇番〇	3		〇	13mm					



※添付書類

- ①建築基準法第6条第1項の規定による確認済証の写し又は確認申請書（受付印のあるものに限る）の写し
- ②位置図 1/2500程度（住宅地図の写し可）
- ③給水装置の新設等の申込書（メータ口径が分かるもの）

第十五号様式（第三条の四関係）

建築基準法第6条の2第1項の規定による
確認済証

第 号

平成 28 年 8 月 22 日

建築主、設置者又は築造主
豊 明 ○ ○ 様

株式会社 ○ ○ ○ ○
代表取締役 ○ ○ ○ ○ 

下記による計画は、建築基準法第6条第1項（建築基準法第6条の4第1項の規定により読み替えて適用される同法第6条第1項）の建築基準関係規定に適合していることを証明する。

記

1. 建築場所、設置場所、築造場所
愛知県豊明市沓掛町石畑○番○

2. 建築物、建築設備若しくは工作物又はその部分の概要
 - ① 主要用途 一戸建ての住宅
 - ② 工事種別 新築
 - ③ 延べ面積（建築物全体）

a 申請部分の面積	○○○.○○㎡
b 申請以外の部分の面積	㎡
c 合計面積	○○○.○○㎡
 - ④ 申請棟数 1 棟
 - ⑤ 建築物の構造 木造
 - ⑥ 建築物の階数

地上を除く階数（地上階数）	2 階
地階の階数	0 階

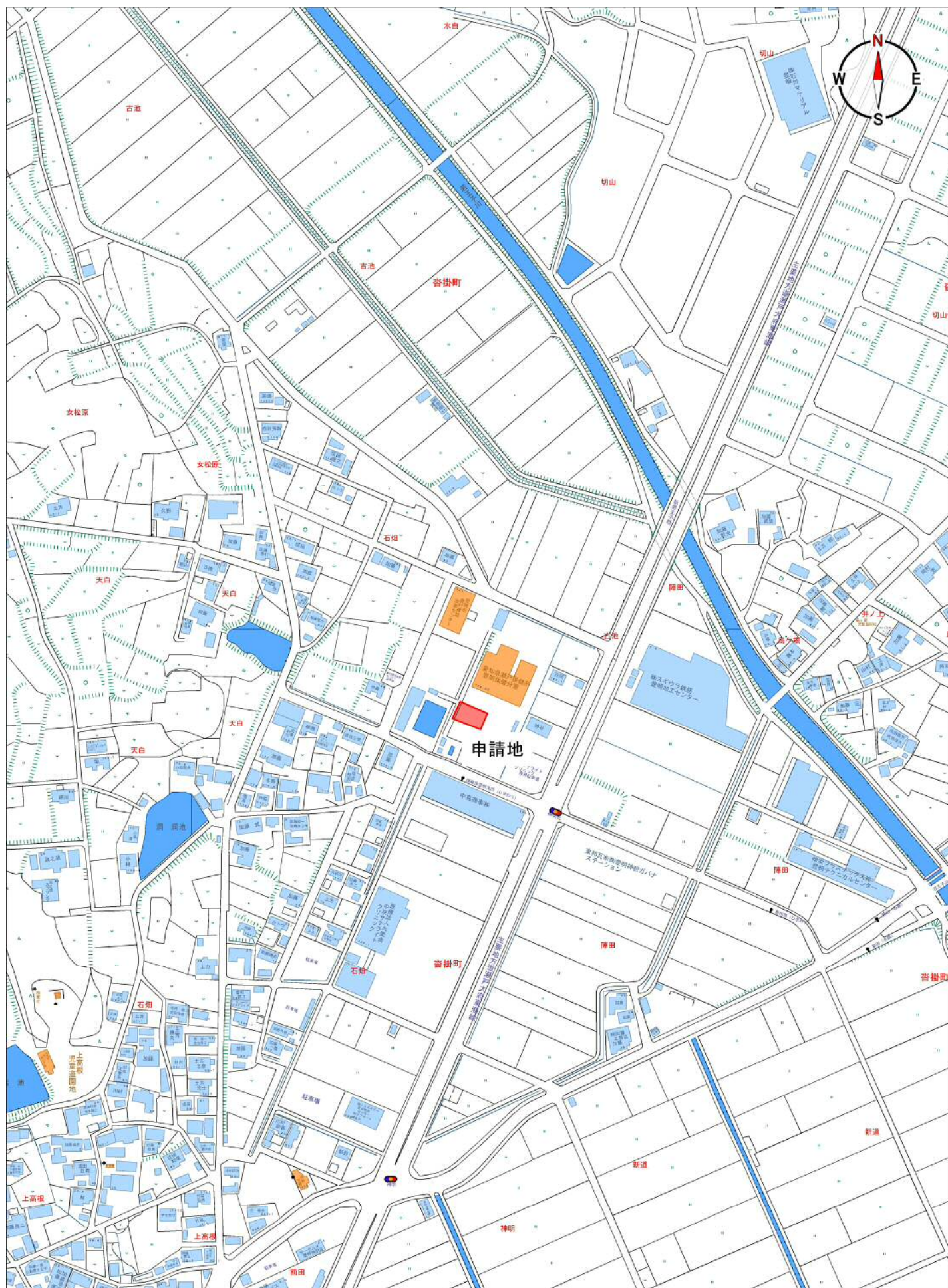
3. 確認を行った確認検査員氏名

4. 適合判定通知書の番号

5. 適合判定通知書の交付年月日

6. 適合判定通知書の交付者

※14 位 置 図



UserID = 00000461

(中央) 1/3530

0 100 300m

※15 給水装置工事申込書（表面）

様式第1号	配水区	水栓番号	H23.4
給水装置工事申込書 兼 給水申込書			受付番号
			—
			ファイル番号
			— —

※ ☐ 太線内を記入して下さい。また、裏面にも記入事項、注意事項があります。

愛知中部水道企業団 企業長 殿	申込者 (給水装置 所有者)	フリガナ 〒 470 — 住所 豊明市新田町子持松○番地○ フリガナ トヨアケ マル マル 氏名 豊明 ○ ○ 電話番号 0 5 6 2 (9 2) 1 1 2 6
申請年月日 平成 年 月 日		

※給水契約者(水道使用者)が、申込者と異なる場合は、別に「水道使用開始届」を提出してください。

設置場所	豊明 市 ・ 町 沓掛町石畑○番○ (整理組合 ブロック)
------	------------------------------------

※申込者と土地の所有者が異なる場合は、別に「土地使用承諾書」を提出してください。

※以下の記入に関しては、申込先の指定工事業者に、内容をよく確認してください。

工事区分	給水承認工事 ・ 特別給水承認工事 ・ 入札 ・ 設計審査工事
工事種別	新設 ・ 改造 ・ 移設 ・ 移設改造 ・ 仮設(6か月・1年) ・ 先行 ・ 一括先行【明細は別表】
使用水量 (住宅の場合は不要)	一日最大: m ³ 及び 時間最大: m ³ 算定根拠: 仮設継続 ・ 撤去 ・ 消火栓 先行取り出し: 有 ・ 無
メータ口径	1 3 mm(先行工事は、取出し口径) 水使用希望日: 年 月 日頃

指定業者 記入欄	取出し口径: 2 0 mm / 建物階数: 階 / 水栓の数: 個 (住宅の場合は、必ず記入)
	給水方式: 直結直圧 ・ 直結増圧(直圧併用: 有 ・ 無) ・ 水槽給水 / 受水槽: m ³ 高置水槽: m ³
	用途: 戸建住宅 ・ 戸建店舗() ・ 集合住宅 ・ 店舗付集合住宅() ・ その他() ※集合住宅、店舗付集合住宅の場合は、「検針方法」等必要事項を『別表』に記入してください。
	移設・改造等の場合＝旧メータ番号: 、旧口径 mm 旧お客様番号:

☐ 土地使用承諾書 ☐ 一個給水誓約書 ☐ 受水槽誓約書 ☐ 先行工事念書 ☐ 水栓数誓約書
☐ 井水併用申請書 ☐ 既設給水装置の使用申請書 ☐ 集合住宅維持管理念書 ☐ その他()
☐ 配水管等の布設(替): 有る場合は、(mm × m)
☐ 配補負担金 ☐ 水道施設整備分担金 【同意水量 m ³ 】 【金額 円】
☐ 助成金 / メータ出庫: 出庫日【 年 月 日】 メータ番号【 】 指針【 m ³ 】

申込受付 指定業者	上記工事の手続きに関する一切の事項を受任しました。 豊明市新田町子持松△番地△ (株)豊明△△設備 代表取締役 豊明△△	別に公道部分工事業者 有 ・ 無(※同時申込のこと)
	主任技術者名	令書発行確認印

備考	
----	--

※15 給水装置工事申込書（裏面）

随意契約施工承諾書（特別給水承認工事の場合）

この度、給水装置工事を申し込みましたが、特別給水承認工事として取扱うこととし、地方公営企業法施行令第21条の14第6号により表記の業者に随意契約で施工することを承諾します。

氏 名

㊞

水道メータ保管念書

- 貸与を受けたメータは清潔に保管し、設置場所には、検針及び修理の支障になる物件、工作物は設置致しません。
- メータ位置の変更及び改善指示を受けたときは、保管者の費用で工事を行います。
- 使用中故意又は過失によりメータ及び水道施設を破損した場合は、愛知中部水道企業団から指示のあった損害額を弁償致します。
- メータが不要となったときは、速やかに愛知中部水道企業団に返却致します。
- 集合住宅でオートロック装置を設置する場合は、検針等の支障とならないよう当該オートロック装置の解除方法を届け出ます。なお、オートロック装置の解除方法を変更したときも同様とします。

氏 名

㊞

※維持管理念書

- 工事完了後、公道に埋設された配水管及び付属施設（給水装置部分を除く。）は、すべて愛知中部水道企業団に移管し、その維持管理をお願いします。
- 給水装置は本来需要者である私が維持管理すべきですが、公道に埋設された給水装置の維持管理は私では困難なため、愛知中部水道企業団にてお願いします。また、所有地内の給水装置の維持に必要な行為について承諾いたしますので、愛知中部水道企業団にて公道との境界線からメータまで（集合住宅等は、親メータ又は共用止水栓まで）の給水装置の維持をお願いします。
- 当方の都合により給水装置を破損した場合には、破損原因者及び私が賠償の責を負います。
また、給水装置に該当しない止水栓ボックス、メータボックス等私所有の構造物についても、私の責任と費用をもって、維持管理及び破損時等の修繕を行います。

※集合住宅等で各個検針する場合は、「各個検針維持管理念書（集合住宅用）」（様式第37号）に記入・提出してください。

氏 名

㊞

水栓数誓約書（該当する住宅の場合のみ）

この度、住宅の給水工事を申し込むにあたり、水栓数が貴企業団の基準にある「メータ口径と給水栓数」を超えてしまいます。この場合、水栓を同時に使用した時に、水量不足等をきたす恐れがありますが、貴企業団には一切苦情・異議申し立てをしません。

なお、水量不足等で水使用に支障が生じた場合は、私の費用で改善することを誓約致します。

また、この給水装置の使用者又は所有者を変更する場合についても、私が責任を持って本条件を継承させます。

氏 名

㊞

メータ越え宅地内側使用材料届

次の材料の使用をお届けします。

主任技術者名：_____

使用箇所	名称・適合種別（JIS、第三者認証機関名、自己認証）を記入
(1)配管	
(2)継手類	
(3)水栓類等器具	

※自己認証の場合は、認証機関の証明が必要

- 注意) 1 家屋の建築又は所在を証明する書類を添付してください(確認済証等)。
 2 3階直結直圧給水又は直結増圧給水の場合は、協議書の『回答書』コピーを添付してください。
 3 この申込により、既需要者へ影響を及ぼす場合は、申込者の自費により、配水管等の布設替えが必要となります。
 4 1日給水量の合計が10㎡以上、又は住宅個数が10戸以上の場合は、水道施設整備分担金がかかります。
 5 メータを取付けた直後から、水道はご使用になれます。なお、すぐに使用されない場合は、料金係へ『中止』の連絡をしてください。
 6 給水工事の費用を通知後、30日以内にこれを納付しないときは、申込を取消したものとみなし、書類を返却します。

課長	補佐	係長	係

企業団受付	委託先受付	業者受付	料金係
㊞ 月 日	㊞ 月 日	㊞ 月 日	

様式第2号(第4条関係)

農村集落家庭排水施設事業受益者分担金決定通知書

受益者番号	〇〇〇-〇〇
-------	--------

平成28年9月30日

(受益者)
住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇
氏 名 豊 明 〇 〇 様

豊明市長 小 浮 正 典



次のとおり分担金を決定したので、豊明市農村集落家庭排水施設事業受益者分担に関する条例施行規則第4条の規定により通知します。

給水管の断面積(A)	単位分担金額(1cm ² 当り)(B)	分担金決定額(A)×(B)	納入済額	差引納入すべき額
cm ² 1.32	円 103,789	1 個 円 137,000	円 39,200	円 176,200

納期	28年度	29年度	30年度	31年度
年度割額	176,200円	円	円	円
第1期 6月15日から6月30日	円	円	円	円
第2期 8月15日から8月31日	円	円	円	円
第3期 10月15日から10月31日	円	円	円	円
第4期 1月15日から1月31日	円	円	円	円
備考	豊明市沓掛町石畑〇番〇			

(注) 1. 受益者に変更があったときは、速やかに受益者変更申告書を提出してください。
変更以後の納期に係る分担金は、新しく受益者となった者が分担することになります。

〔農村集落家庭排水施設：新規〕

排水設備等工事計画確認申請書

平成 28 年 10 月 1 日

下水道管理者

豊明市長

殿

(注) 申請者は、家屋所有者〔下法第10条〕

住 所 豊明市新田町子持松〇番地〇

フリガナ トヨアケ マル マル

申請者氏 名 豊 明 〇 〇

電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6

下記のとおり排水設備工事の計画を確認してください。

記

(注) 申請者≠土地所有者のため
※4「汚水接続ます設置承諾書」必要

工 事 種 別	新設、増設、改築、変更	告示年月日	※ 年 月 日
設 置 場 所	豊明市 沓掛町石畑〇番〇		
土 所 有 者	住所 豊明市新田町子持松×番地× 氏名 豊 明 × ×		
家 屋 所 有 者	住所 豊明市新田町子持松〇番地〇 氏名 豊 明 〇 〇		
排 水 設 備 使 用 者	住所 同 上 氏名 同 上		
使用水の区分	水道 井戸 水道・井戸併用 その他()		
使 用 人 数	世帯 人(又は従業員数) 敷地面積 132.23 m ²		
汚 水 の 区 分	家庭用、営業用(業種) 公共用、工場用(業種)		
汚 水 排 出 量	(家庭用以外記入) 日最大 m ³ 月平均 m ³		
工 事 期 間	平成 28 年 10 月 15 日から 28 年 12 月 15 日まで(開始日は、申請日より14日)		
指 定 店	住所 豊明市新田町子持松△番地△ 氏名 (株)豊明△△設備 代表取締役 豊明△△		
取 付 管	有(箇所)・無・自己負担箇所数 1 箇所		
汚水接続ますの費用負担	公費・自費(1 箇所) (注意)公費負担は、ありません。		
添 付 書 類	豊明市排水設備施行要覧 第3章第3節4(2)による。		
備 考	水洗便所改造資金融資あつせん 申請する・申請しない ※負担金確認 完納・未納 (年度 期分 未納)		

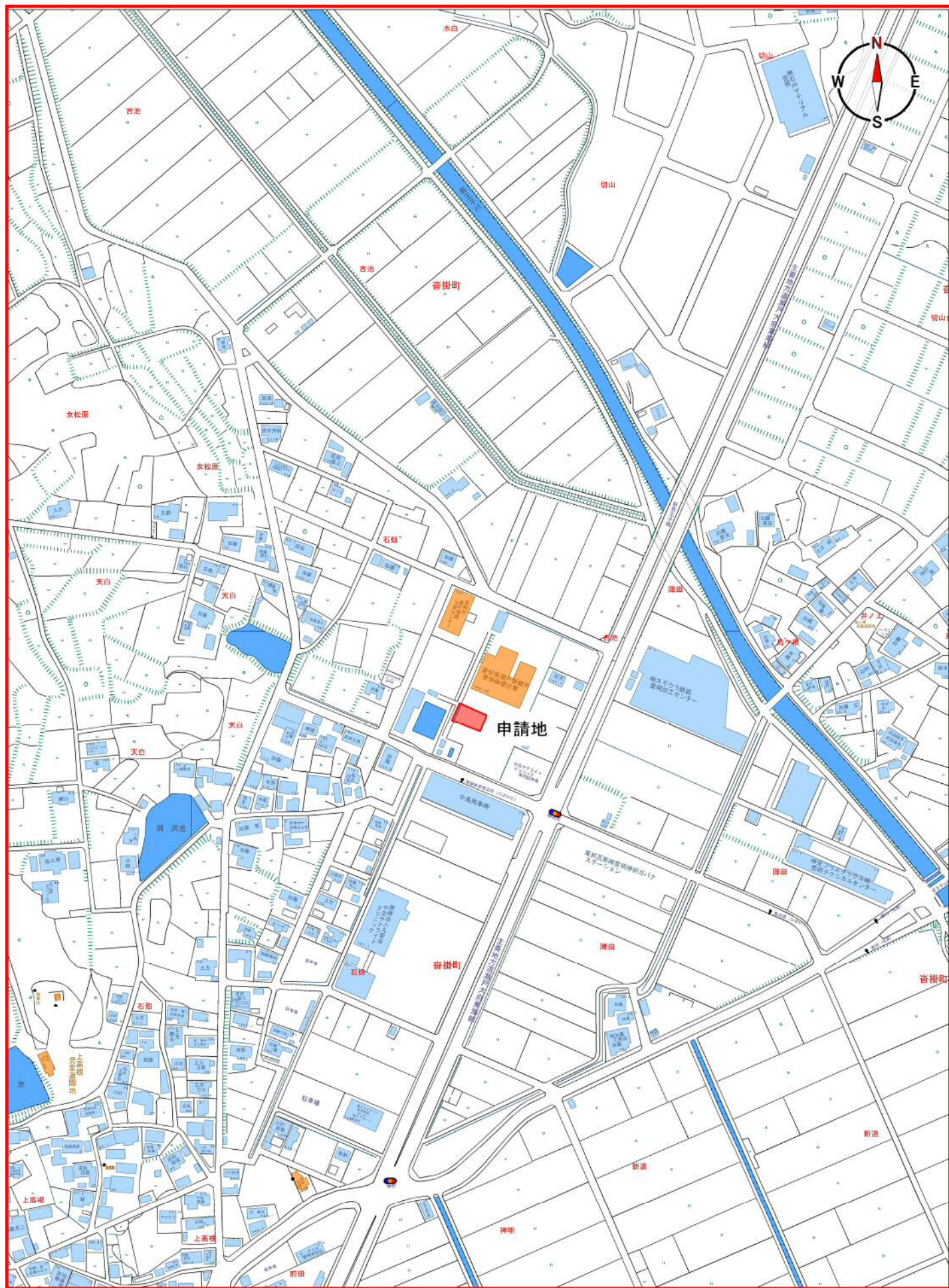
(注) 1 変更の場合は、備考欄に当初の指令番号及び変更理由を記入すること。

2 この申請書は、正副2部提出すること。

3 ※は、記入しないでください。 (記入しない範囲)

4 申請者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること

※1 位置図(設置場所の案内図)、 ※2 汚水接続ます設置申請書、 ※3 設備平面図



UserID = 00000461

(中央) 1/3530

0 100 300m

様式第1号(第6条関係)

汚 水 接 続 ま す 設 置 申 請 書

1 市負担で設置してください。 ますの箇所数 (個) 2 個人負担により設置します。 ますの箇所数 (1 個)	申 請 地 の 地 名 地 番 等			土 地 所 有 者 欄	
	豊明市沓掛町石畑○番○			(この欄は、借地関係のある場合のみ記入してください。)	
	受益者 番 号		受 益 面 積	m ² 132.23	住所 豊明市新田町子持松×番地× 氏名 豊 明 × ×

見 取 図

汚水接続ますを、見取図の位置に設置するよう申請します。

平成 28 年 10 月 1 日

豊明市長 殿

申請者
住所 豊明市新田町子持松○番地○

氏名 豊 明 ○ ○

電話 0562-92-1126

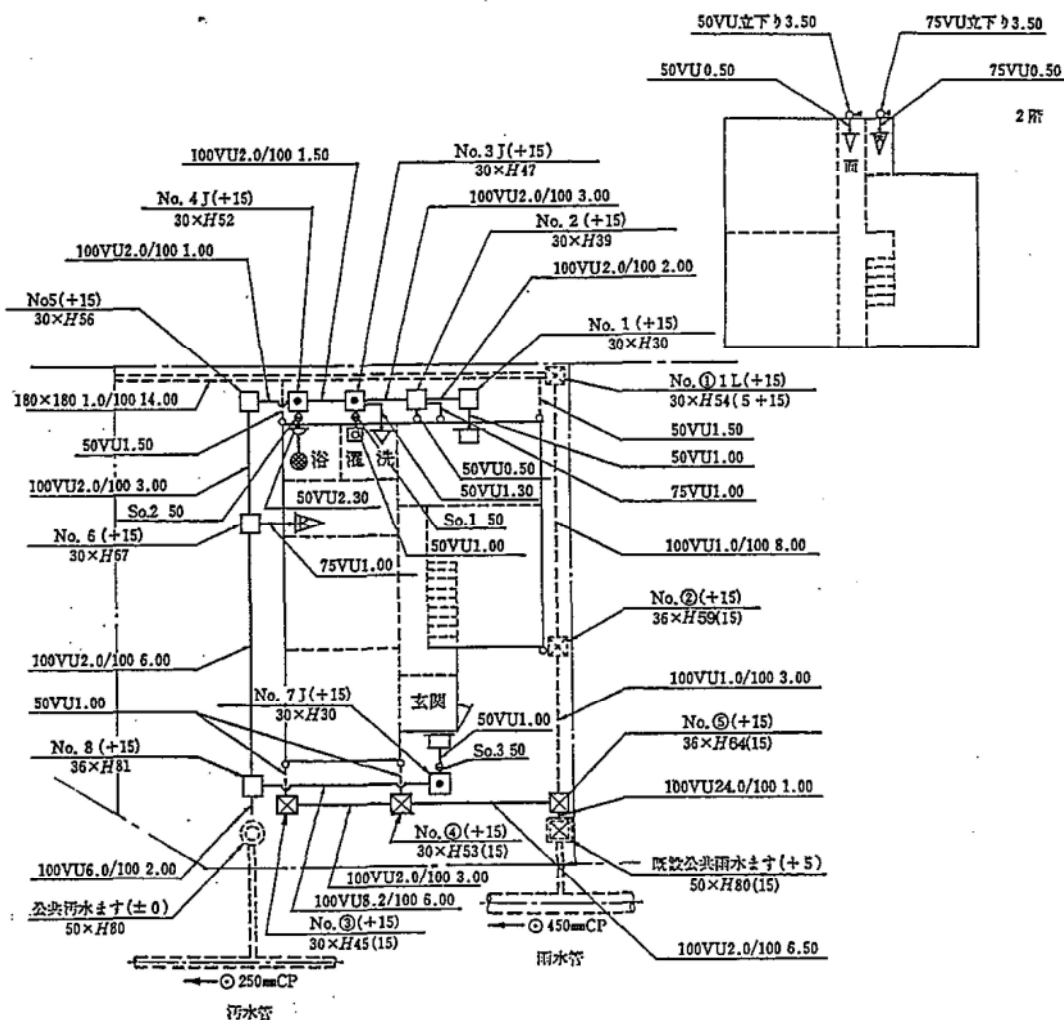
方位

1.0m

(注意)複数のますを設置する場合は、そのますの負担区分を表示すること。

※3 任意様式 設備平面図

記載例（配管立図を省略した場合）



(注)

1. 污水管 赤
2. 雨水管 緑

※4
汚水接続ます設置承諾書(副本は、コピー可)

様式第2号(第6条関係)

汚水接続ます設置承諾書 (注)承諾所は、申請日と同日か前日)

平成 28 年 9 月 30 日

豊明市長 殿

住 所 豊明市新田町子持松×番地×

(甲)土地所有者

氏 名 豊 明 × ×

電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 1 1

豊明
印

住 所

上記以外の権利者

氏 名 印

住 所 豊明市新田町子持松○番地○

(乙)申 請 者

氏 名 豊 明 ○ ○

電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 2 6

豊明
印

甲は、下記の土地について、豊明市汚水接続ます設置要綱に基づき乙が使用する汚水接続ます等を設置することに対して、異議なく承諾します。

土 地 の
表 示

豊明市 沓掛町石畑○番○

※16
納付通知書兼領収証書（写し） 必須

納付通知書兼領収証書
（税外徴収票）

豊明〇〇様

下記のとおり納付してください。

平成 28 年 10 月 13 日

豊明市長



金 額 176,200 円

納付目的 農村集落家庭排水施設事業受益者分担金

納付期限 平成 28 年 9 月 30 日

上記の金額を領収しました。

豊明市 会計管理者

納付場所

三 菱 東 京 U F J 銀 行 あ い ち 尾 東 農 業 協 同 組 合
碧 海 信 用 金 庫 名 古 屋 銀 行
愛 知 信 用 金 庫 岡 崎 信 用 金 庫
中 京 銀 行 愛 知 銀 行
西 尾 信 用 金 庫 東 海 労 働 金 庫
上 記 の 本 支 店 豊 明 市 役 所

年 度		会 計			番 号		領 収 日 付 印	
							領 収 28.9.30 〇〇信用金庫	
款		項	目	節	細 節	予算区分		
作成課								

作成課

（納付者保管）

愛 知 県 豊 明 市

〒

様式第1号（第2条関係）

公共下水道事業区域外流入（変更）許可申請書

平成 28 年 9 月 23日

下水道事業管理者
豊明市長 殿

（注）申請者は、土地所有者

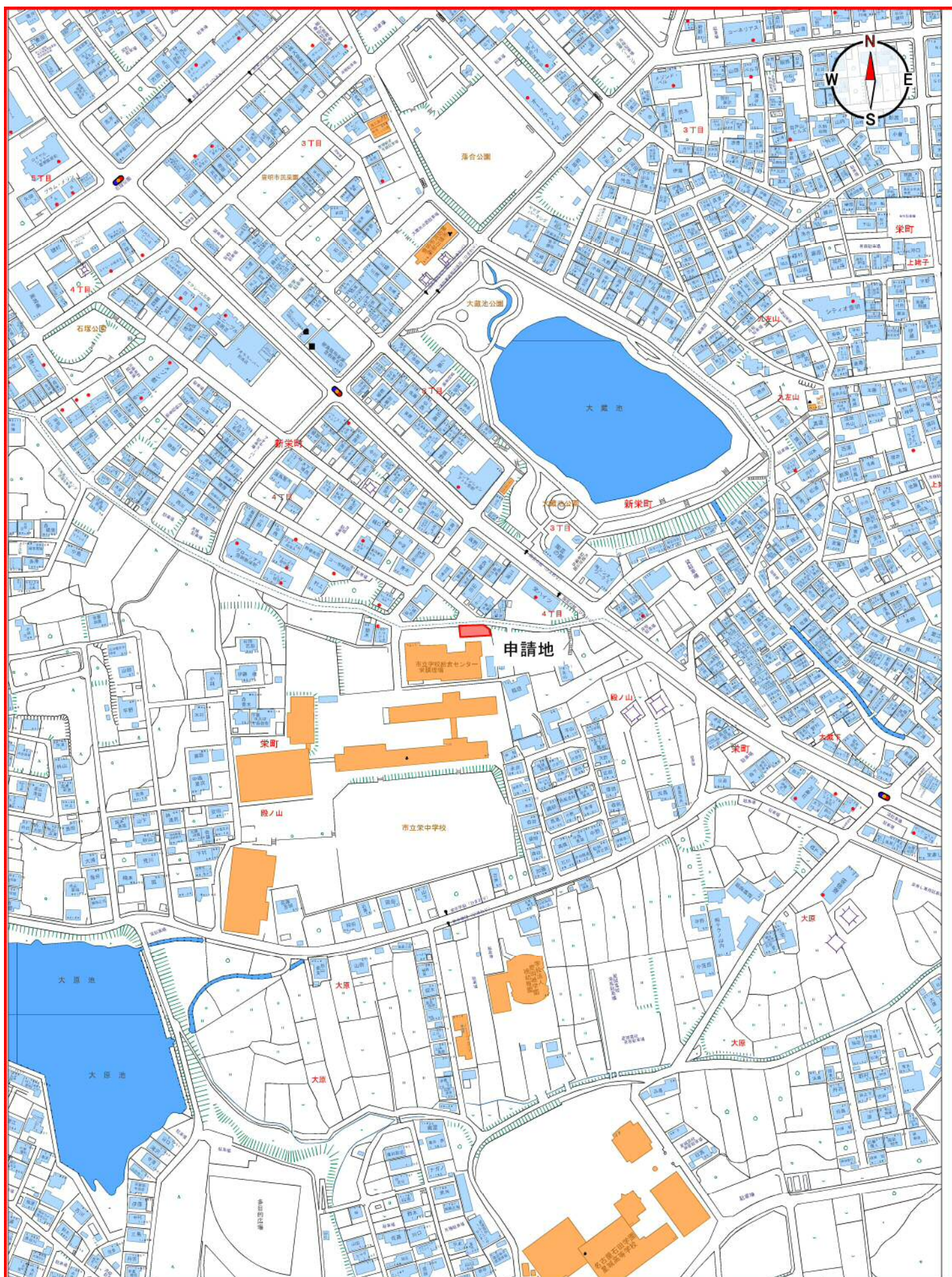
住 所 豊明市新田町子持松×番地×
申請者 氏 名 豊 明 × ×
電 話 0 5 6 2 - 9 2 - 1 1 1 1



次のとおり 区域外流入（変更）したいので申請します。

受 益 者	住 所 豊明市新田町子持松×番地× 氏 名 豊 明 × ×	
土 地 所 有 者	住 所 豊明市新田町子持松×番地× 氏 名 豊 明 × ×	
土 地 の 所 在 地	豊明市栄町殿ノ山○番○	
地 積 （ m ² ）	2 0 8 m ²	
登 記 地 目	山林	
使 用 の 目 的	家事 家事及び事業 その他（ ）	
水 道 メ ー タ ー 数 （ 戸 数 ）	1	
添 付 書 類	(1) 位置図 (2) 計画平面図 (3) 登記事項証明書及び公図の写し (4) その他管理者が必要と認める書類等	

※17 位 置 図



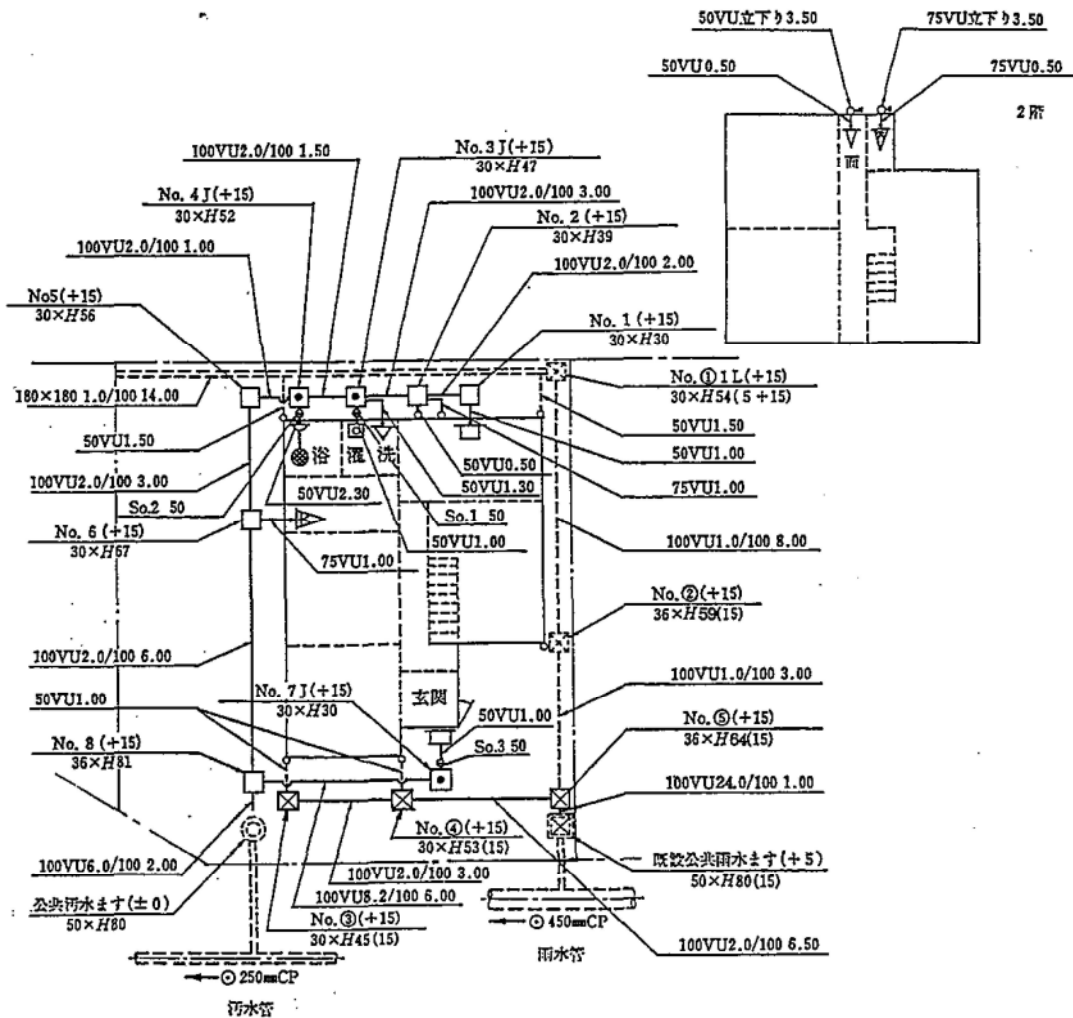
UserID = 00000461

(中央) 1/3530

0 100 300m

※18 任意様式
計画平面図

記載例（配管立図を省略した場合）



(注)

1. 污水管 赤
2. 雨水管 綠

表 題 部 (土地の表示)		調製	平成13年2月8日	不動産番号	1807000042234
地図番号	余白	筆界特定	余白		
所 在	豊明市栄町殿ノ山 /				余白
① 地 番 (注)申請地と同一か確認する	② 地 目	③ 地 積 m ²	原因及びその日付〔登記の日付〕		
○番○ /	山林 /	208	余白		
余白	学校用地 /	余白	②昭和51年4月1日変更 〔昭和53年10月23日〕		
余白	余白	余白	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成13年2月8日		

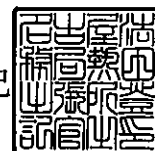
権 利 部 (甲 区) (所有権に関する事項)			
順位番号	登 記 の 目 的	受付年月日・受付番号	権 利 者 そ の 他 の 事 項 (注)申請者と同一か確認する
1	所有権移転	昭和53年8月30日 第19273号	原因 昭和52年3月31日売買 所有者 豊明××
	余白	余白	順位5番の登記を移記
			昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成13年2月8日

これは登記記録に記録されている事項の全部を証明した書面である。ただし、登記記録の乙区に記録されている事項はない。

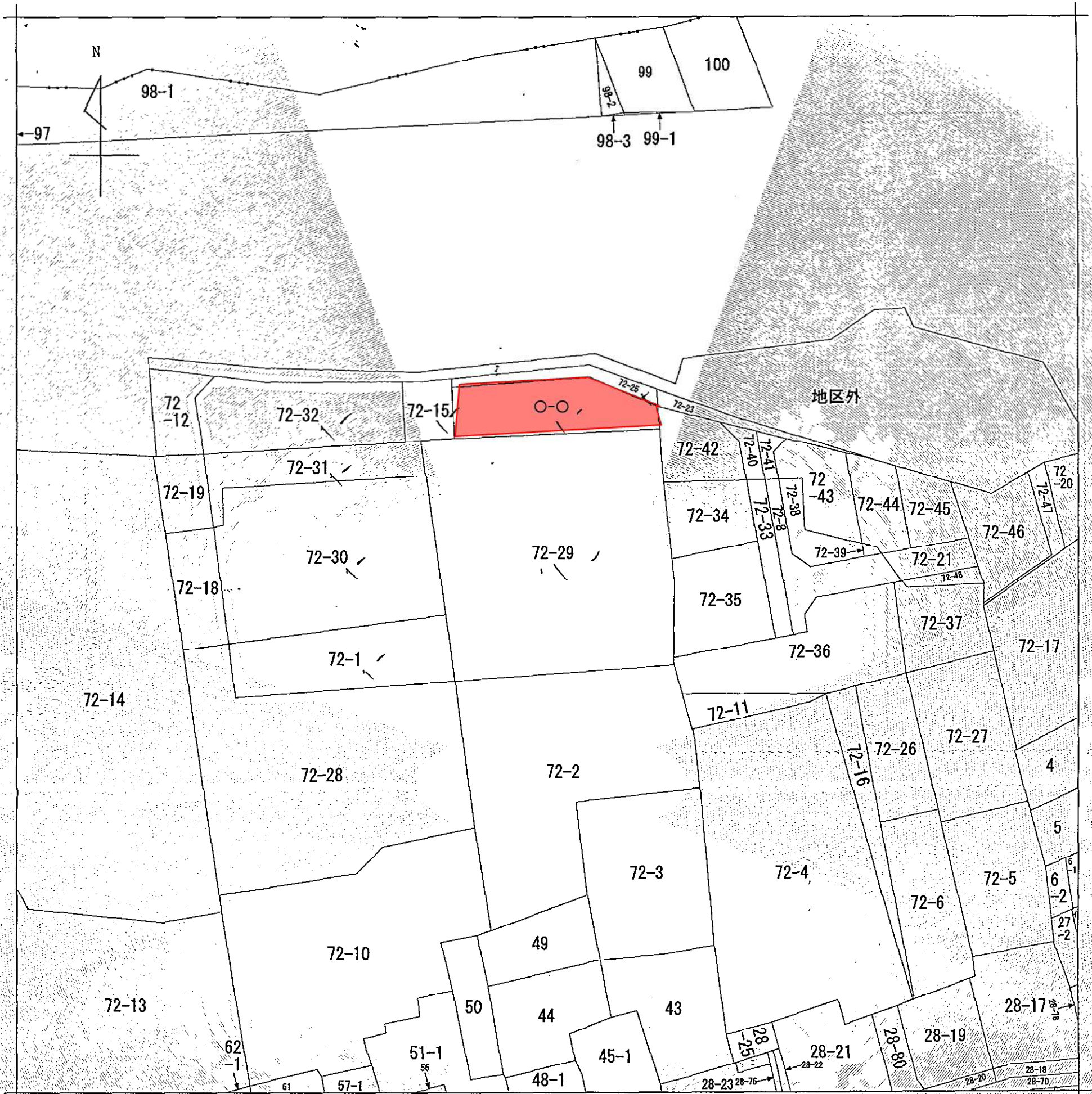
平成27年2月18日
名古屋法務局熱田出張所

登記官

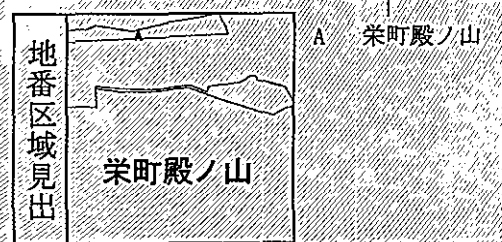
谷 端 博 己



※19 公図写し (原本) *コピー不可



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	豊明市栄町殿ノ山				地番	〇番〇		
出力縮	1/600	精度区分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図	
作成年月日				備付年月日(原図)			補事項		

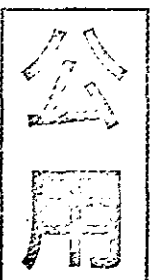
これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(注) 申請日と近侍であること！
平成28年9月20日

名古屋法務局熱田出張所

登記官

谷端博己



申請番号：38-1

(1/1)

様式第2号（第4条関係）

公共下水道事業区域外流入（変更）許可決定通知書

豊下 第 〇〇〇号

平成28年 9月27日

豊 明 × × 様

下水道事業管理者

豊明市長 小 浮 正 典



平成 28 年 9 月 23 日付けで申請のあった区域外流入（変更）について、次のとおり許可します。

受 益 者	住 所 豊明市新田町子持松×番地× 氏 名 豊 明 × ×
土 地 所 有 者	住 所 豊明市新田町子持松×番地× 氏 名 豊 明 × ×
土 地 の 所 在 地	豊明市栄町殿ノ山〇番〇
地 積 （ m ² ）	2 0 8 m ²
登 記 地 目	山林
使 用 の 目 的	家事 家事及び事業 その他（ ）
水 道 メ ー タ ー 数 （ 戸 数 ）	1 個
許 可 条 件	

公共下水道事業区域外流入受益者分担金決定通知書

豊下 第 〇〇〇 号
平成28年 9 月 27 日

豊 明 × × 様

下水道事業管理者

豊明市長 小 浮 正 典



申請のありました公共下水道事業区域外流入に係る受益者分担金について、次のとおり決定しましたので、豊明市公共下水道事業区域外流入受益者分担に関する条例施行規則第6条の規定により通知します。

分担金額合計	176,200 円			
土地の所在地	地積 (㎡)	水道メーター数 (戸数)	分担金額(円)	備 考
豊明市栄町殿ノ山〇番〇	208	1	176,200	
納 付 期 限	平成28年 〇月 〇日			

- 1 この決定による処分について不服があるときには、この通知書を受け取った日の翌日から起算して60日以内に、豊明市長に対して異議申立てをすることができます。
- 2 この決定による処分の取消しの訴えは、その異議申立てに対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6月以内に、豊明市を被告として（訴訟において豊明市を代表する者は豊明市長となります。）提起することができます。ただし、異議申立てをした場合には、処分の取消しの訴えは、その異議申立てに対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6月以内に提起しなければなりません。

排水設備等工事計画確認申請書

年 月 日

下水道管理者
豊明市長 殿

住 所
フリガナ
申請者 氏 名
電 話
印

下記のとおり排水設備工事の計画を確認してください。

記

工 事 種 別	新設、 増設、 改築、 変更	告示年月日	※ 年 月 日
設 置 場 所	豊明市		
土 地 所 有 者	住所 氏名 印		
家 屋 所 有 者	住所 氏名 印		
排 水 設 備 使 用 者	住所 氏名 印		
使用水の区分	水道 井戸 水道・井戸併用 その他()		
使 用 人 数	世帯 人(又は従業員数) 敷地面積 m ²		
汚 水 の 区 分	家庭用、営業用(業種) 公共用、工場用(業種)		
汚 水 排 出 量	(家庭用以外記入) 日最大 m ³ 月平均 m ³		
工 事 期 間	年 月 日から 年 月 日まで		
指 定 工 事 店	住所 氏名 印		
取 付 管	有(箇所)・無・自己負担箇所数 箇所		
汚水接続ますの費用負担	公費・自費(箇所)		
添 付 書 類	豊明市排水設備施行要覧 第3章第3節4(2)による。		
備 考	水洗便所改造資金融資あつせん 申請する・申請しない	※負担金確認 完納・未納 (年度 期分 未納)	

- (注) 1 変更の場合は、備考欄に当初の指令番号及び変更理由を記入すること。
2 この申請書は、正副2部提出すること。
3 ※は、記入しないでください。
4 申請者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること。

排水設備等工事計画確認書

指令 第 号
年 月 日

申請者 住 所
氏 名 様

年 月 日付けで申請の排水設備等工事計画確認申請書の
とおり確認します。

ただし、下記の条件を守ってください。

下水道管理者
豊明市長



確認条件 下記条件事項のとおり。

記

- 1 豊明市排水設備施行要覧を遵守し、排水設備の施工にあたること。
- 2 排水設備工事完了後は、完了した日から5日以内に排水設備等工事完了届を提出すること。(工事台帳添付)
- 3 下水道使用料金賦課の基準日は、排水設備等の工事が完了と認められた日とする。
- 4 井水使用の場合は、水道検針日に合わせて様式13号「排出量申出書」を下水道課に提出すること。
- 5 供用開始以前に公共ますを設置する場合は、下水道管理者と打合せする事。

指定工事店
受付番号

排水設備等工事完了届

年 月 日

下水道管理者
豊明市長 殿

住 所
フリガナ
届出者 氏 名
電 話
印

下記のとおり排水設備等工事が完了しました。

記

設 置 場 所	豊明市
工 事 種 別	排水施設 除害施設
工 事 完 了 年 月 日	年 月 日
指 定 工 事 店	

(注) 届出者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入すること。

様式第10号(第9条関係)

公 共 下 水 道 使 用
開始・休止・廃止・再開届

年 月 日

下水道管理者
豊明市長 殿

住 所
フリガナ
届出者 氏 名 印
電 話

届出者と使用者が異なる場合は、この欄も記入		
使 用 者	住 所	
	氏 名	
	電 話	

下記のとおり公共下水道の使用を、開始・休止・廃止・再開しました。

記

排水設備設置場所	豊明市
開 始 等 年 月 日	年 月 日

(注) 届出者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること。

年 月 日

豐明市長 殿

印

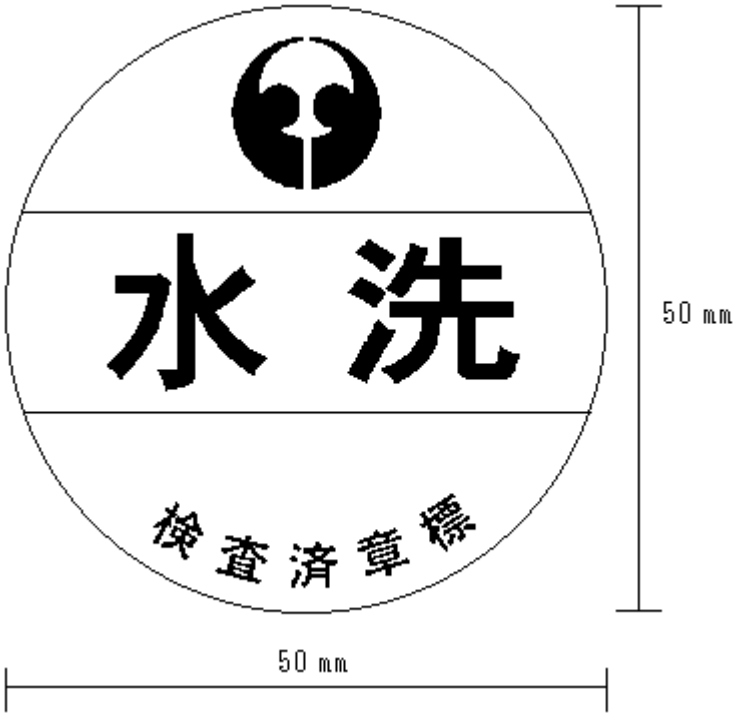
記

※1 水栓の用途を変更した場合には、届け出ること。
・共用栓等へ変更した場合、下水道使用料の賦課を止めなければならない場合があるため

※2 給水装置を改造した場合には、排水設備を改造していなくても届け出ること。
・二世帯住宅等により水道メーターを増やした場合
・使用する水を井戸水から上水に変更した場合 等

様式第8号(第6条関係)

水 洗 施 設 検 査 済 章 標



備考	地	色	黄	色
	水	洗	の	文
	字		ゴ	シ
			ッ	ク
	材	質	テ	ト
			ロ	ン
			フ	ィ
			ィ	ル
			ム	
	文	地	刻	印

様式第7号(第6条関係)

検 査 済 証

年 月 日

様

下水道管理者
豊明市長



下記のとおり交付します。

記

検 査 済 証 番 号	第 号
検 査 年 月 日	年 月 日
工 事 計 画 確 認 受 付 番 号	第 号
検 査 区 分	☐ 新 設 ☐ 増 設 ☐ 改 築
	☐ 汚水設備 ☐ 水洗便所改造 ☐ 浄化槽撤去 ☐ 雨水設備 ☐ 除害施設 ☐ その他
設 置 場 所	豊明市
備 考	

様式第1号(第2条関係)

農村集落家庭排水施設事業受益者申告書								受益者番号	
豊明市長 殿								年 月 日	
								(建築物所有者)	
								住 所	
								氏 名	
								印	
豊明市農村集落家庭排水施設事業受益者分担に関する条例施行規則第2条の規定により次のとおり申告します。									
整 理 番 号	建 築 物 の 所 在	世帯人数	上 水 道			井 戸		備 考	
			有	無	管 径	有	無		
					mm				

※申告書の提出期限は、 年 月 日までです。

様式第2号(第4条関係)

農村集落家庭排水施設事業受益者分担金決定通知書

受益者番号	
-------	--

年 月 日

(受益者)
住 所
氏 名 様

豊明市長 印

次のとおり分担金を決定したので、豊明市農村集落家庭排水施設事業受益者分担に関する条例施行規則第4条の規定により通知します。

給水管の断面積 (A)	単位分担金額(1cm ² 当り) (B)	分担金決定額(A)×(B)	納入済 額	差引納入すべき額
cm ²	円	円	円	円

納期 \ 年度	年度	年度	年度	年度
年 度 割 額	円	円	円	円
第 1 期 6 月15日から 6 月30日	円	円	円	円
第 2 期 8 月15日から 8 月31日	円	円	円	円
第 3 期 10月15日から10月31日	円	円	円	円
第 4 期 1 月15日から 1 月31日	円	円	円	円
備 考				

- (注) 1 後日納入通知書を送付しますからそれによって納付してください。
- 2 受益者に変更があったときは、速やかに受益者変更申告書を提出してください。変更以後の納期に係る分担金は、新しく受益者となった者が分担することになります。

様式第1号（第2条関係）

公共下水道事業区域外流入（変更）許可申請書

年 月 日

下水道事業管理者
豊明市長 殿

住 所
申請者 氏 名
電 話
印

次のとおり 区域外流入（変更）したいので申請します。

受 益 者	住 所 氏 名 印
土 地 所 有 者	住 所 氏 名 印
土 地 の 所 在 地	
地 積 （ m ² ）	
登 記 地 目	
使 用 の 目 的	家事 家事及び事業 その他（ ）
水 道 メ ー タ ー 数 （ 戸 数 ）	
添 付 書 類	(1) 位置図 (2) 計画平面図 (3) 登記事項証明書及び公図の写し (4) その他管理者が必要と認める書類等

様式第2号（第4条関係）

公共下水道事業区域外流入（変更）許可決定通知書

第 号
年 月 日

様

下水道事業管理者

豊明市長



年 月 日付けで申請のあった区域外流入（変更）について、次のとおり許可します。

受 益 者	住 所 氏 名
土 地 所 有 者	住 所 氏 名
土 地 の 所 在 地	
地 積 （ m ² ）	
登 記 地 目	
使 用 の 目 的	家事 家事及び事業 その他（ ）
水 道 メ ー タ ー 数 （ 戸 数 ）	
許 可 条 件	

様式第3号（第6条関係）

公共下水道事業区域外流入受益者分担金決定通知書

第 年 月 日 号

様

下水道事業管理者

豊明市長

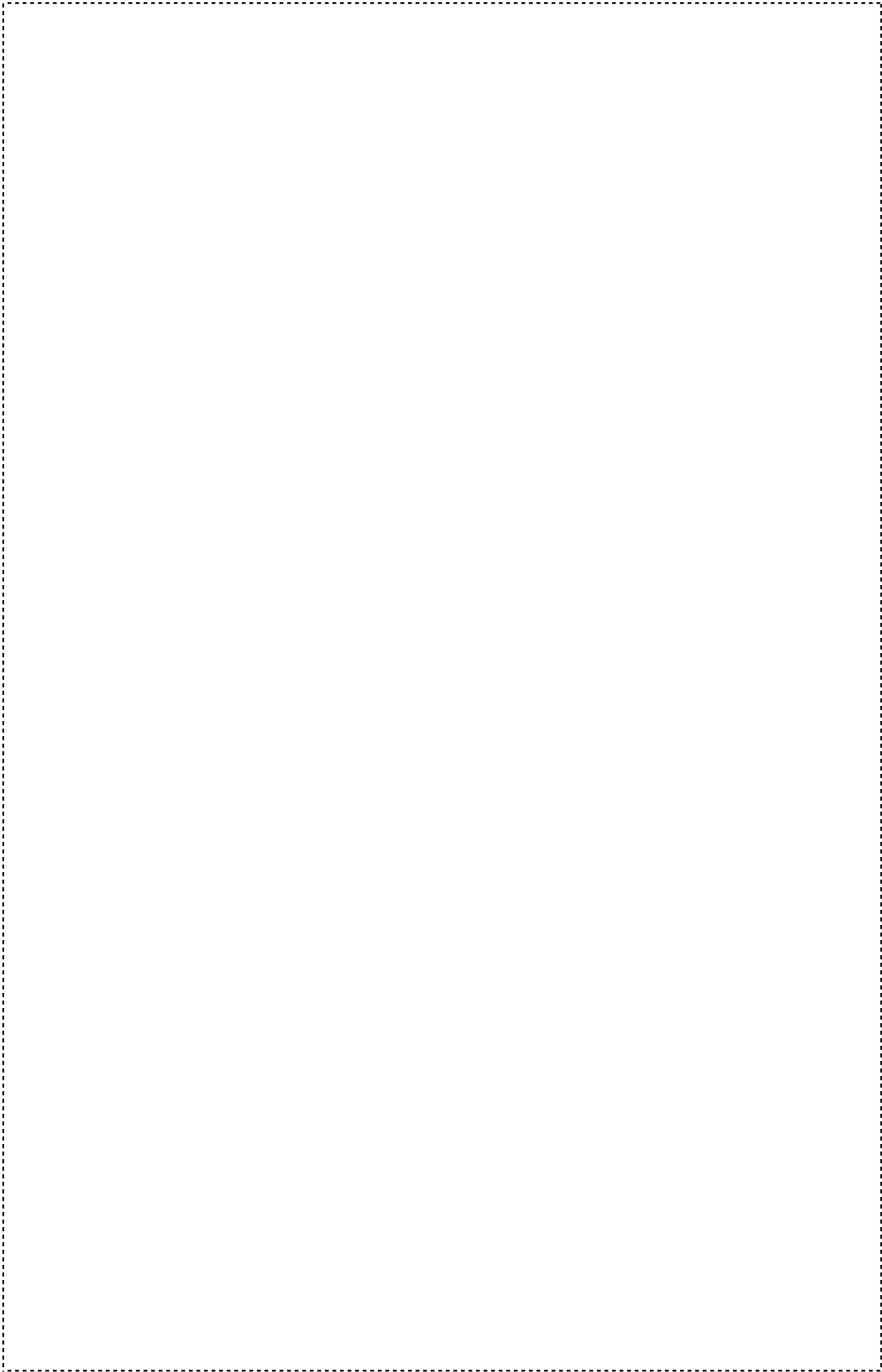


申請のありました公共下水道事業区域外流入に係る受益者分担金について、次のとおり決定しましたので、豊明市公共下水道事業区域外流入受益者分担に関する条例施行規則第6条の規定により通知します。

分担金額合計	円			
土地の所在地	地積（㎡）	水道メーター数 （戸数）	分担金額（円）	備考
納 付 期 限				

- 1 この決定による処分について不服があるときには、この通知書を受け取った日の翌日から起算して60日以内に、豊明市長に対して異議申立てをすることができます。
- 2 この決定による処分の取消しの訴えは、その異議申立てに対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6月以内に、豊明市を被告として（訴訟において豊明市を代表する者は豊明市長となります。）提起することができます。ただし、異議申立てをした場合には、処分の取消しの訴えは、その異議申立てに対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6月以内に提起しなければなりません。

位 置 図



※2 様式添付書類

1 市負担で設置してください。 ますの箇所数 (個) 2 個人負担により設置します。 ますの箇所数 (個)	申 請 地 の 地 名 地 番 等				土 地 所 有 者 欄											
					(この欄は、借地関係のある場合のみ記入してください。)											
					住所											
	受益者 番 号		受 益 面 積	m ²	氏名											
汚水接続ますを、見取図の位置に設置するよう申請します。 年 月 日 豊明市長 殿 申請者 住所 氏名 印 電話	見 取 図				方位											
					N											
(注意) 複数のますを設置する場合は、そのますの負担区分を表示すること。																

様式添付書類 ※4

様式第2号(第6条関係)

汚水接続ます設置承諾書	
年 月 日	
豊明市長 殿	
(甲)土地所有者	住所 氏 名 印 電 話
上記以外の権利者	住所 氏 名 印 電 話
(乙)申 請 者	住所 氏 名 印 電 話
甲は、下記の土地について、豊明市汚水接続ます設置要綱に基づき乙が使用する汚水接続ます等を設置することに対して、異議なく承諾します。	
土地の 表 示	豊明市

様式添付書類 ※5（表面）

受 付 番 号	第	号	新・増・改	指定工事店名		
水道メーター番号				責任技術者名	印	
設 置 場 所		豊 明 市				
申 請 者 名			使 用 者 氏 名			
申 請 者 住 所			使 用 者 住 所			
接 続 ま す	公・	個 私・	個	使 用 人 数	人	汚水の区分
排 水 面 積			m ²	世 帯 数	世帯	業 種
特 定 施 設	☐ あ る ☐ な い		建 物 戸 数	戸	除外施設	有 ・ 無
申 請	年	月	日	宅 内 設 備 員 数		
許 可	年	月	日	大 便 器	個	浴 場
完 了	年	月	日	小 便 器	個	流 し
検 査	年	月	日	洋 式 便 器	個	洗 面
開 始	年	月	日	宅 外 設 備 員 数		
検 査 済 番 号			汚 水 ま す	個	内トラップマス	個
確 認 年 月 日			雨 水 ま す	個	内ドロップマス	個
			掃 除 口	個	申 請 前 の 排 水 施 設 状 況	
			阻 集 器	個		
			排 水 槽	個	汲 ・ 浄 ・ 新	
設 置 場 所 付 近 の 見 取 図						

様式添付書類 ※5 (裏面)

[illegible]

豊明〇〇邸

汚水接続ます

着手前（現況）

＊既設構造物の状況

（アスファルト、コンクリート、タイル等）

＊掘削前

着手前

汚水接続ます

完了（現況）

完了

汚水接続ます

施工状況①

☐取付管との接続状況

☐ますの設置状況

（横型又は縦型の判別）

施工状況①

施工状況②

汚水接続ます

施工状況②

☐埋戻土の確認

(山砂の色)

☐埋戻土の転圧

(機器等による状況)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

使用材料

汚水接続ます

使用材料

☐ますの形状

☐取付管用継手(受口)

☐取付管用継手

(自在曲管)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

立管・取付管延長・曲げ

汚水接続ます

立管・取付管延長・曲げ

☐ますの深さ確認

(1.0mを超える場合)

☐取付管延長

(0.5mを超える場合)

☐曲げ使用

* 理由を記述すること！

.....

.....

.....

豊明〇〇邸(占用番号)

取付管設置

着手前(現況)

* 既設構造物の状況

(舗装:アスファルト、コンクリート)

* 掘削前

着手前

取付管設置

完了(現況)

* 舗装復旧後の状況

(舗装:アスファルト、コンクリート)

完了

取付管設置

施工状況①

☐ 本管の状況

☐ 支管取付状況

(取付後)

☐ 土被りの計測

(スタッフ使用)

施工状況①

施工状況②

取付管設置

施工状況②

☐埋戻土の確認

（山砂の色）

☐埋戻土の転圧

（機器等による状況）

施工状況③

取付管設置

施工状況③

☐埋戻土の厚み計測

（スタッフ使用）

施工状況④

取付管設置

施工状況④

☐路盤材の確認

（碎石の色）

☐路盤の転圧

（機器等による状況）

施工状況⑤

取付管設置

施工状況⑤

☐路盤の厚み計測
(スタッフ使用)

施工状況⑥

取付管設置

施工状況⑥

☐仮舗装の施工状況
☐舗装材の転圧
(機器等による状況)

使用材料

取付管設置

使用材料

☐支管の形状
☐取付管の形状

施工状況⑦

舗装本復旧

施工状況⑦

☐仮舗装の取壊し

（状況確認）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

施工状況⑧

舗装本復旧

施工状況⑧

☐既設路盤掘削

（状況確認）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

施工状況⑨

舗装本復旧

施工状況⑨

☐プライムコート

（散布状況）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

施工状況⑩

舗装本復旧

施工状況⑩

☐補設の状況

（状況確認）

施工状況⑪

舗装本復旧

施工状況⑪

☐タックコート

（散布状況）

施工状況⑫

施工状況⑫

☐補設の状況

（状況確認）

様式添付書類 ※7

*は、現場検査時に職員が記入

[illegible]

様式添付書類 ※8-1（左面）

（注意）8-1は、B4の厚紙使用です。豊明市でお渡しします。

様式第1号(第4条関係)

取 付 管 設 置 位 置 申 請 書

年 月 日

下水道管理者

豊明市長 殿

住 所

フリガナ

申請者 氏 名

電 話

印

下水道取付管設置にあたり下記のとおり申請します。

記

設 置 場 所	豊明市
設 置 位 置	別図のとおり (箇所)
内 容	新設、増設、改築、その他()
土地所有者	(注) この欄は、借地関係のある場合のみ記入してください。
	住 所
	フリガナ 氏 名 印
土 地	面積 m ² 、現況(宅地・田・畑・山林・雑種地・その他)
建 物	階建、建物延面積 m ² 1 一般住宅 2 共同住宅(名称 世帯数) 3 事業用建物
汚水の種類	1 一般家庭污水 2 事業用污水 3 その他 2及び3の場合は、業種等について説明のこと。 説明 ()

決 裁				担 当 調 査 項 目		受 付
課 長	課長補佐	担当係長	担 当	現 地 の 確 認 年 月 日		
				場 所 の 選 定	適・否	
				境界からの出幅	適・否	
区 分	同時・単			本管との関係	適・否	
工区				設 置 箇 所 数	適・否	

(注) 申請者が法人にあっては、その主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名を記入すること。

様式添付書類 ※8-2（右面）

（注意）8-1は、B4の厚紙使用です。豊明市でお渡しします。

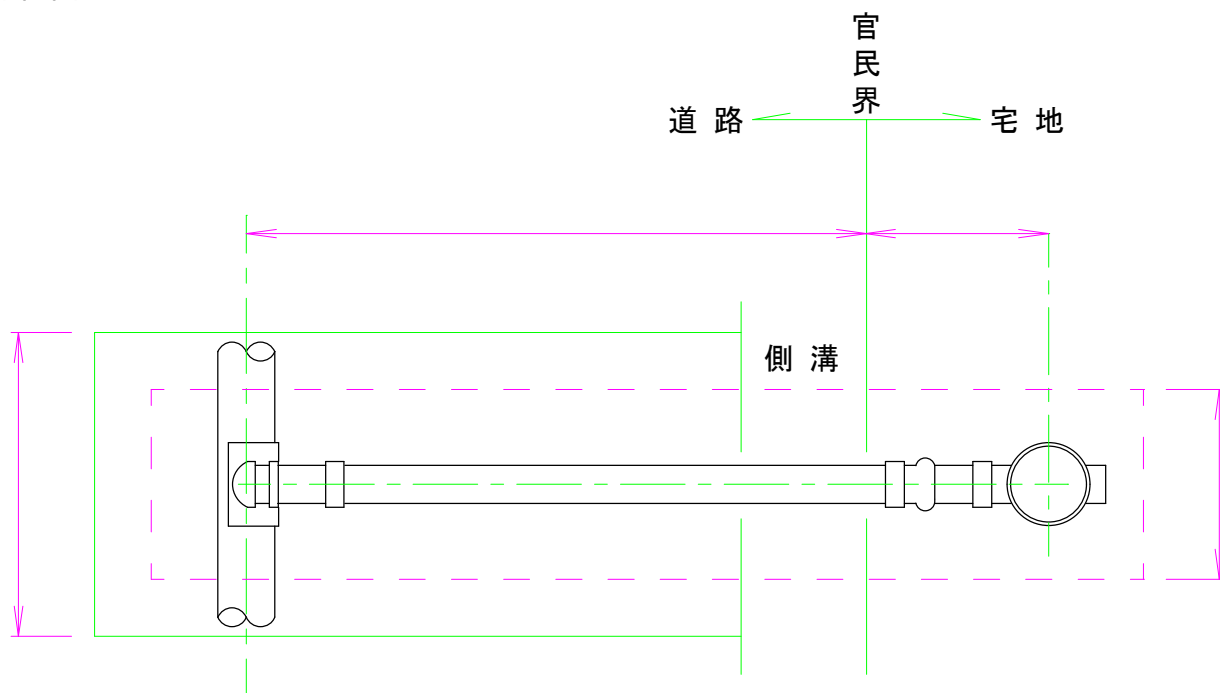
設 置 位 置 平 面 図															方 位																		
附近見取図 																																	
																	指定工事店記入欄																
																	調査年月日																
																	工事店名																
																	電 話																
																	調 査 員 名		印														

設置場所	豊明市					指定工事店	
道路幅員	m	公道	m	宅地	m	責任技術者	

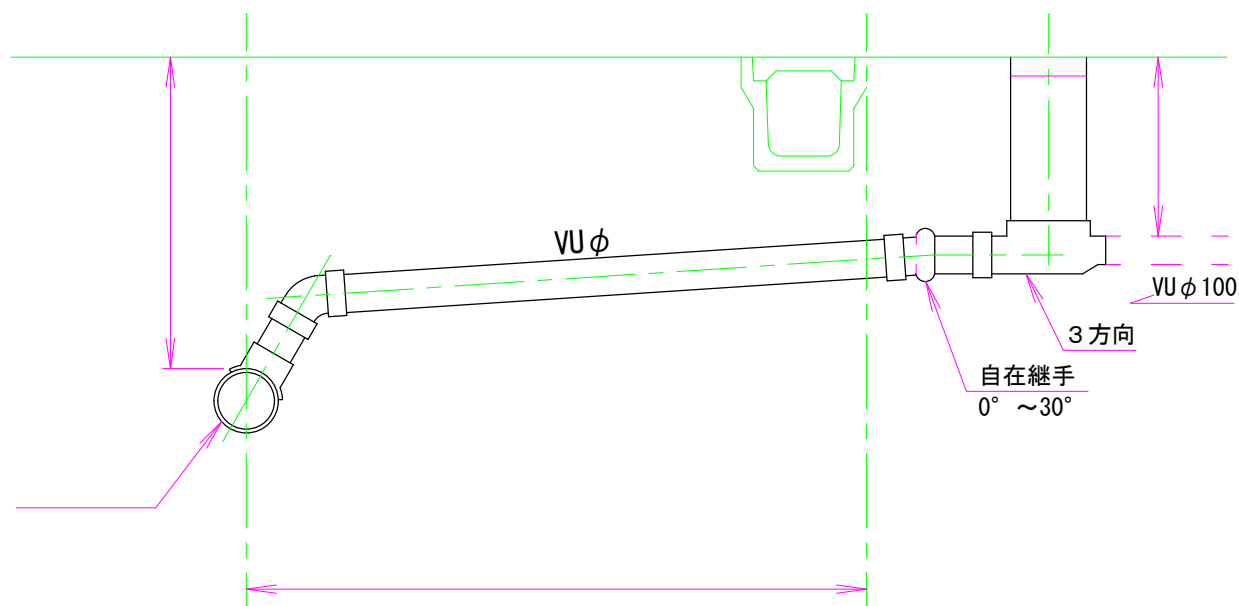
Aタイプ 本管土被り ≥ 1.5 m

1 位置図 別紙図面の場所 (住宅地図等をコピーし、添付する。)

2 平面図



3 横断面 (平均深度 m)



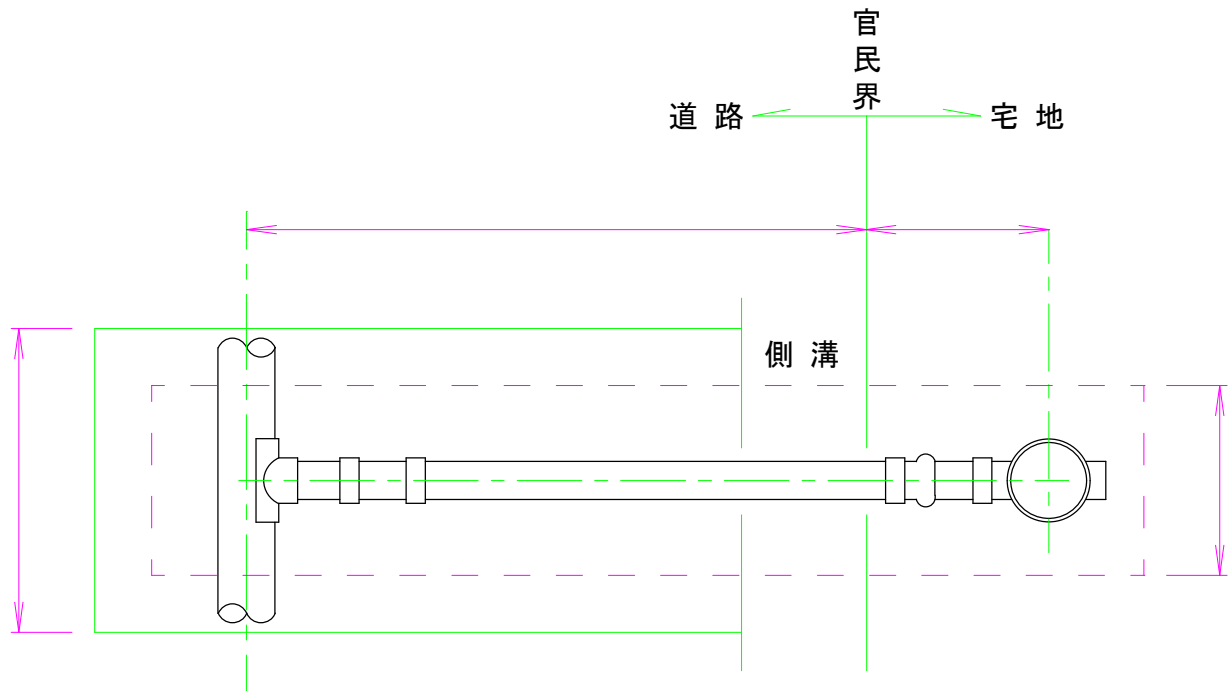
4 舗装復旧方法 別紙「豊明市道路掘削跡復旧構造図」により復旧する。

設置場所	豊明市				指定工事店	
道路幅員	m	公道	m	宅地	m	責任技術者

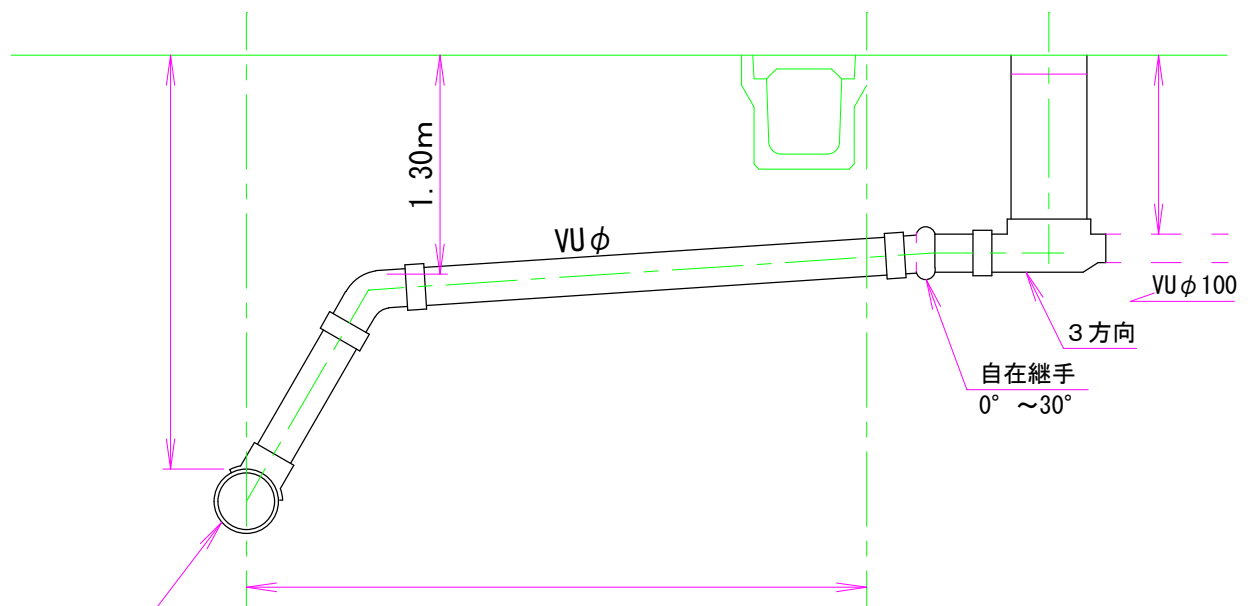
Bタイプ 本管土被り>1.5m

1 位置図 別紙図面の場所 (住宅地図等をコピーし、添付する。)

2 平面図



3 横断面図 (平均深度 m)



4 舗装復旧方法 別紙「豊明市道路掘削跡復旧構造図」により復旧する。

豊 明 市 道 路 掘 削 跡 復 旧 構 造 図				
a : 掘削幅 b : 影響幅 単位 : (mm)				
一般舗装道路(※1)		一般舗装道路・幹線道路(※2)		一般舗装道路(コンクリート舗装)

道路掘削跡復旧構造図 (県道 NO. 1)

a : 掘削幅 (mm) b : 影響幅 (mm) 単位 : cm

車道アスファルト舗装 (L)	車道アスファルト舗装 (A)	車道アスファルト舗装 (B)	車道アスファルト舗装 (C)
車道アスファルト舗装 (D)	車道コンクリート舗装 (L)	車道コンクリート舗装 (A)	車道コンクリート舗装 (B)

注 意 事 項

- 車道における埋戻し土の詳細は、下層路盤から100cmまでは碎石、それ以深は、山砂、良質土、改良土のいずれかとする。ただし管頂10cmまでは砂埋戻しとする。
- 影響幅は30cmを標準として、本復旧舗装前に道路管理者と立会いにて決定する。

図名	舗装復旧工詳細図 (県道 NO. 1)			
分類	7-5-1-H	縮尺	-	図番 705-1
豊明市経済建設部下水道課				

道路掘削跡復旧構造図 (県道NO. 2)

a : 掘削幅 (mm) b : 影響幅 (mm) 単位 : cm

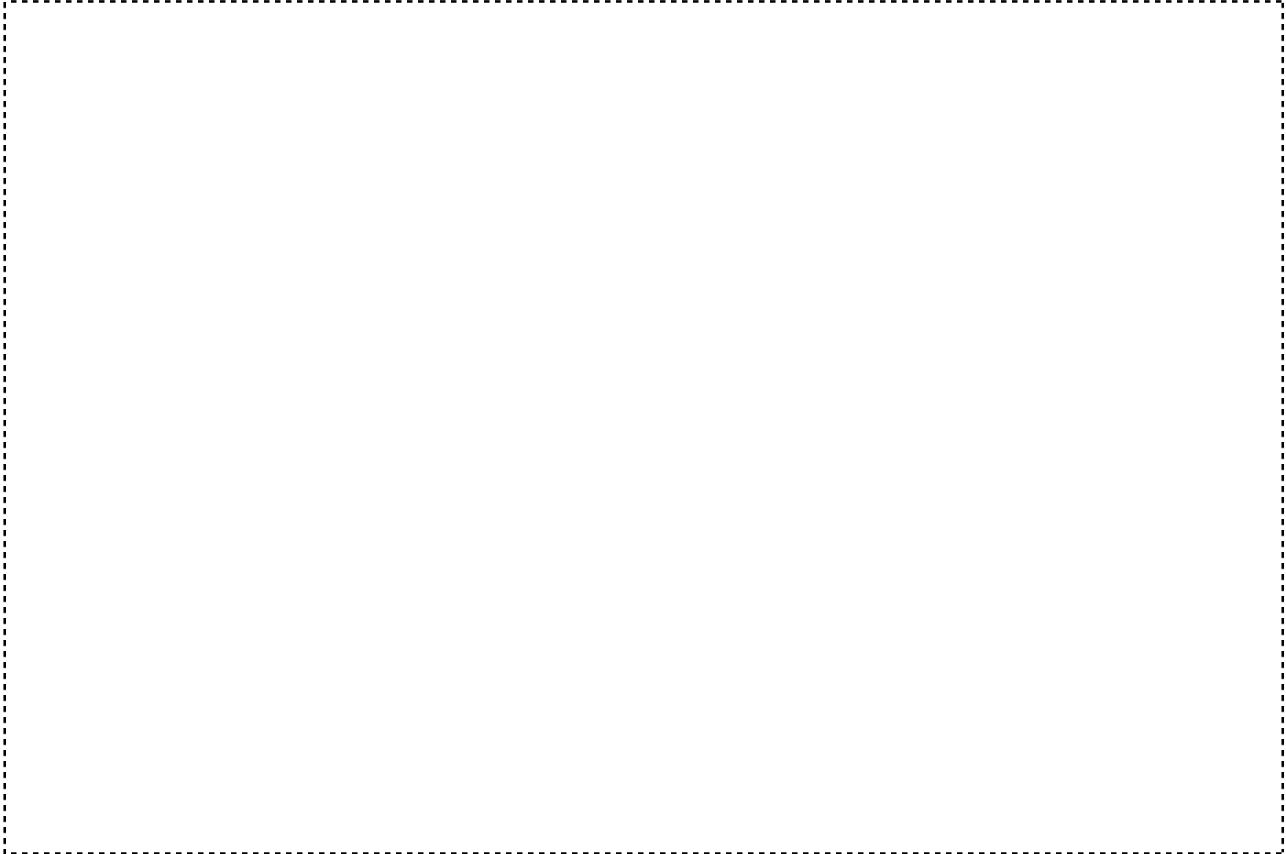
歩道アスファルト舗装	歩道コンクリート舗装	乗入アスファルト舗装 (小型車)	乗入コンクリート舗装 (小型車)
		()内はRC-40の場合の路盤厚を示す	()内はRC-40の場合の路盤厚を示す
乗入アスファルト舗装 (普通車)	乗入コンクリート舗装 (普通車)	仮舗装復旧 (車道部)	仮舗装復旧 (歩道部)
()内はRC-40の場合の路盤厚を示す			
()内はRC-40の場合の路盤厚を示す			

注 意 事 項

- 歩道部、乗入部における埋戻し土の詳細は、下層路盤から管頂10cmまでは山砂、良質土、改良土のいずれかとする。
ただし管頂10cmまでは砂埋戻しとする。
- 影響幅は10cmを標準として、本復旧舗装前に道路管理者と立会いにて決定する。

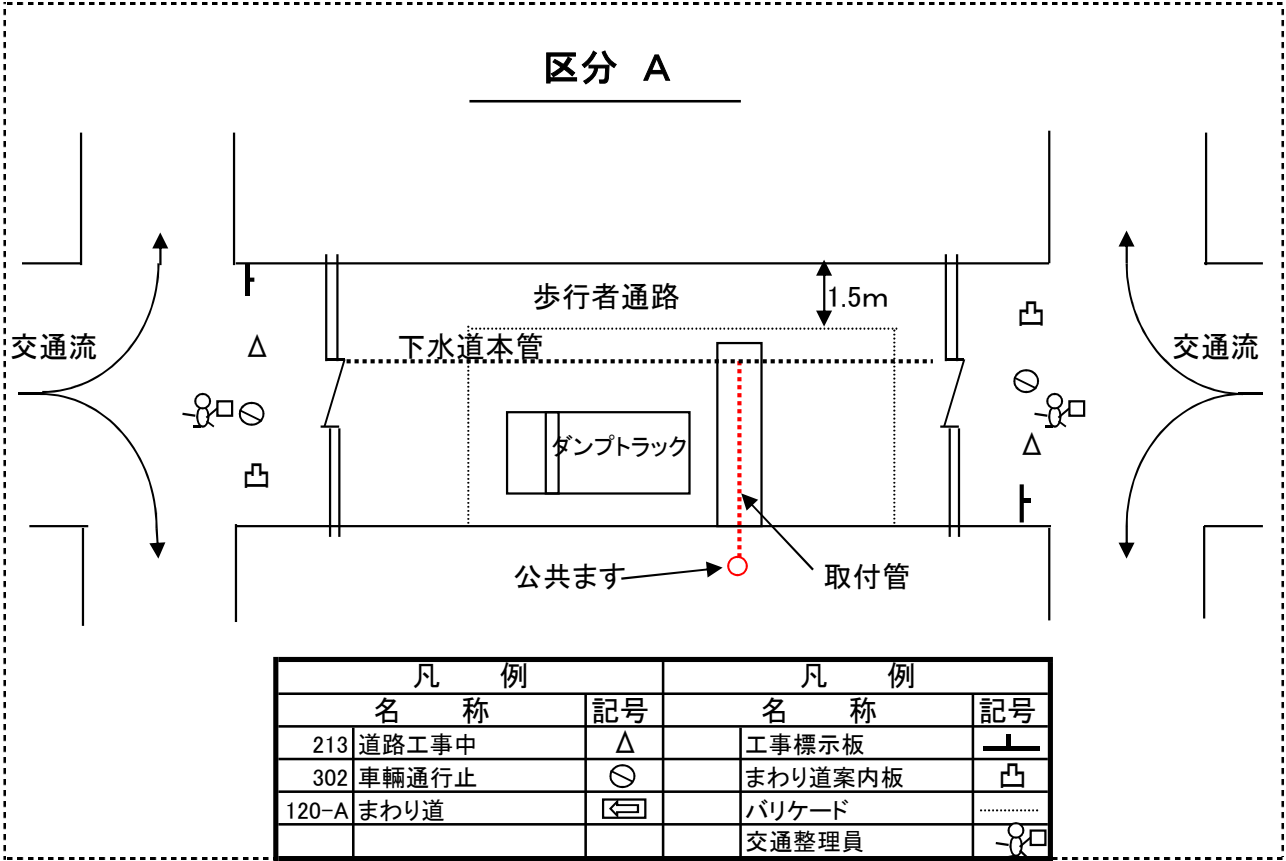
図名	舗装復旧工詳細図 (県道NO. 2)			
分類	7-5-2-H	縮尺	-	図番 705-2
豊明市経済建設部下水道課				

交通対策計画図



工事箇所 道路幅員	m	工事 影響幅	m	残幅員	m	迂回路	黄緑色
--------------	---	-----------	---	-----	---	-----	-----

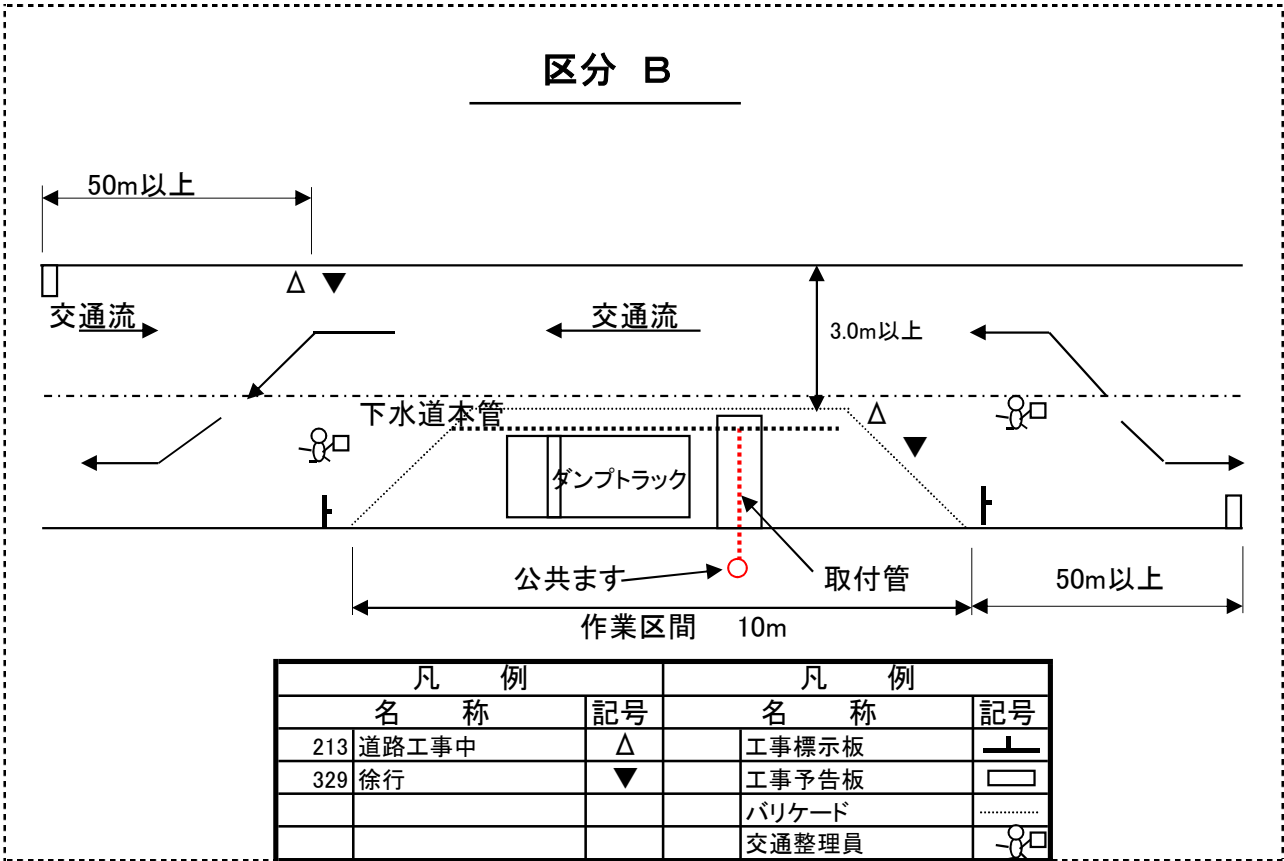
保安設備詳細図



交通対策計画図

工事箇所 道路幅員	m	工事 影響幅	m	残幅員	m	迂回路	黄緑色
--------------	---	-----------	---	-----	---	-----	-----

保安設備詳細図



法令関係一覧表

法令・例規等名称	事業別
下水道法（第10条）	公共・農排
豊明市下水道条例	公共
豊明市下水道条例施行規則	公共
豊明市農村集落家庭排水施設条例	農排
豊明市農村集落家庭排水施設条例施行規則	農排
豊明市農村集落家庭排水施設受益者分担に関する条例	農排
豊明市農村集落家庭排水施設受益者分担に関する条例施行規則	農排
豊明市下水道事業区域外流入受益者分担に関する条例	公共
豊明市下水道事業区域外流入受益者分担に関する条例施行規則	公共
污水接続ます設置要綱	公共・農排

作成者 豊明市経済建設部下水道課
電話 0562-92-1126 FAX 0562-92-1141
Eメール gerui@city.toyoake.lg.jp